



まくよう

これからも杉と共に

特集 杉と菊陽の物語



今月の主な話題

- 特集 杉と菊陽の物語..... 2
- すぎなみフェスタ2012・鼻ぐり井手祭・菊陽まるっと博...12
- 平成23年度決算.....14
- 熊本県民体育祭菊池大会総合第3位.....18
- 4種混合ワクチンの接種が始まります.....21

広報 まくよう

2012

11

No.498

おえかき大好き!



ハロウィンパーティー



作者

鈴木 翔くん
(武5町内)

平成18年11月29日生まれ

ぼくのわたしの誕生日 11月



むらもと ゆら
村本 響くん
(光3町内)

平成20年11月29日生まれ

ギートバスターになってみんなを守ってくれる正義の味方です♪



やの あんり
矢野 杏莉ちゃん
(辛川)

平成20年11月27日生まれ

おしゃれが好きで、お外でかけっこするのが大好きな女の子です。

編集後記

4月に屋久島町ふるさと産業祭りに参加したとき、たくさんの人が菊陽産の野菜を買いにきてくれました。「いつも楽しみにしているよ」と声を掛けてもらえてとてもうれしかったです。その一言で、町同士は離れていても心はつながったような気がしました。屋久島町とのつながりを肌で感じ、それを結びつけた杉の大切さを知って、いつか杉のこと、屋久島町のことをテーマに何かできないかと思っていたことが今回やっと実現できました。すぎなみフェスタでもつながるのを楽しみにしています。(1)

人のごき

平成24年9月末現在 ()内は前月比

人口	38,358 (+8)
男	18,822 (-4)
女	19,536 (+12)
世帯数	14,806 (+2)

出生	41	死亡	18
転入	150	転出	167

今月の表紙



先人たちが受け継いできた杉並木は、町の東西をつなげ、屋久島町との友情もつなげました。これからも杉と共に。未来のためにも、みんなで手と手を取り合っていきましょう。

※この広報紙は、環境に配慮して、再生紙と大豆インクを使用しています。



▲玉入れを楽しむ参加者たち

西小校区体育祭が10月7日、菊陽西小学校で行われました。当日は晴天に恵まれ、体育祭にはたくさんの住民が参加しました。参加した人たちは地区対抗で綱引き、玉入れやリレーなど、さまざまな競技に汗を流し、全力で競技に挑んでいました。どの競技でも子どもから大人まで一丸となってプレーし、選手には応援席から大声援が送られ続けました。どの地区も大健闘を見せた体育祭となりました。

まちのわだい

スポーツの秋

全カプレー

西小校区体育祭

発行/菊陽町役場
〒869-1192 熊本県菊池郡菊陽町大字久保田2800番地
TEL.232・2111(代表)
編集/総合政策課
TEL.232・2112(直通) FAX.232・4923

Eメール sogoseisaku@town.kikuyo.lg.jp
URL http://www.town.kikuyo.lg.jp/

ホームページ [きくようまち](#)

この広報紙はユニバーサルデザインフォントを使用しています。

杉と菊陽の物語

大勢の人が訪れにぎわいを見せる

鹿児島県屋久島町ふるさと産業祭り。

姉妹都市として参加している菊陽町のブースには

菊陽産の野菜を求め、多くの人が集います。

2つの町は、共通する

「杉」をきっかけに結ばれました。

杉と菊陽の物語をひも解いていくと、

町と町、人と人のつながりが見えてきます。

私たちは互いを必要とし合うことで、

もっとつながり合っているはずなんです。

私たちが「菊陽人」として生きていくために。

菊陽―屋久島―杉

菊陽町と姉妹都市盟約を結んでいる鹿児島県屋久島町の「屋久島ふるさと産業祭り」は4月22日、屋久島町で開催され、大勢の人たちでにぎわいました。

菊陽町は昭和62年から旧屋久町と交流を始め、産業祭にも参加しています。今年も菊陽産の野菜や果物を多くの人に知ってもらおうと、特産の菊陽にんじんをはじめ、トマト、アスパラガス、いちごなどをたくさん用意して訪問しました。菊陽町のブースには、開始前から屋久島町の皆さんが行列をつくっていました。列に並んでいた屋久島町の今村和子さんは「菊陽のにんじんは生で食べてもおいしいよね」と、日高安子さんは「菊陽に交流会で行ったことがあるのよ」と、販売開始を待っている間、菊陽の魅力を笑顔で語ってくれました。

なぜ遠く離れた屋久島町の人たちがこんなに親しみを持って接してくれるのでしょうか。そこには、菊陽と屋久島を結んだ杉の歴史がありました。



菊陽町の特産品を買うために、大勢の人が列をなす。商品は開始から15分であっという間に完売するほど人気を見せた。

つたえる

豊後街道や町の移り変わりを見守り続けてきた杉並木。菊陽町のシンボルである「杉」はその昔、加藤清正が屋久島から取り寄せたという伝説がありました。言い伝えは時を越え、やがて現実となったのです。

歴史ある豊後街道

豊後街道は熊本から大分県（豊後国 鶴崎を結ぶ主要街道です。加藤清正は1588（天正16）年、大阪から鶴崎に着港し豊後街道を通って熊本に入国しました。清正は鼻ぐり井手の築造のほか、豊後街道の道幅を広げるなど大規模な整備を行ったといわれています。

江戸時代の街道は、路面維持や雨水処理がしやすいよう

に、人馬が通る部分が周囲より低く、道路の両側が土手になっていて凹道と呼ばれていました。豊後街道のうち、菊陽から大津に走る「大津街道」も同じ構造になっていました。道幅は、道路面でも30〜40メートル、両側の土手を含めると60〜80メートルにもなります。両側の土手の部分には杉が植えられ、その間をJR豊肥本線と旧国道57号が並んで走っています。日本の特色ある優れた道路「日本の道100選」にも選ばれました。

肥後の大杉並木

杉並木は熊本市の竜田口から大津の方里ヶ谷（現堀ヶ谷）まで約20kmの長さにわたって植えられました。この杉並木の景観に感動した幕末の学者・頼山陽はその美しさを漢詩で表しました。この漢詩を刻んだ石碑は杉並木陸橋の近くに今も残っています。

なぜ豊後街道に杉が植えられているのでしょうか。一説には加藤清正の時代に▼城を

修復するときの資材を確保するため▼敵が攻めてきたときに両側の杉を伐採することで、交通を遮断し進軍を防ぐために造られたなどといわれています。

現存の杉の西端は熊本市の黒髪6丁目にあります。杉並木として形が見られるのは武蔵塚より東側で、三里木から原水にかけては現在でも原型をとどめ、杉並木は菊陽を見つめています。

「屋久杉伝説」を現実

かつて頼山陽に感動を与えた杉並木も、明治維新後は枯れたり乱伐されたりといろんな理由で年々数が減少。近代化が進むにつれ、鉄道や道路の妨げになると伐採された例も少なくありませんでした。

そのような環境の中、先人から受け継いだ杉並木を守ろうとする人たちがいます。「旧豊後街道菊陽杉並木保存会」です。同会の代表であり、約60年の長きにわたり杉並木の保存活動を続けている高木廣次さん（入道水）は「昔は伐採派だった」と話します。しかし先人たちから受け継がれてきた杉並木を守るために活動

する保存会の趣旨を理解すると高木さんは一転して杉並木の保存に情熱を注ぎます。「郷土の宝を守り続けることがいかに大切かを学びました」。その思いは町民の間にも広がりました。杉並木の面影が薄れつつあった当時、「このままではいけない、杉並木を保存しよう」という機運が高まり、地域住民や関係機関が一体となって杉並木再生に取りかかりました。杉並木の杉には、加藤清正が屋久島から取り寄せ植えたとする「屋久杉伝説」があります。「整備するなら伝説どおりに屋久杉を植えよう」と、1986（昭和61）年、菊陽町は当時の屋久町（現屋久島町）に屋久杉の幼杉の譲り渡しを依頼しました。翌年、屋久島から取り寄せた屋久杉を植樹して、伝説は現実のものになります。町の人の思いを一つにした杉並木は「町の宝」となったのです。

「町の宝」となった杉並木は、時を超え、遠く離れた2つの町をつなぐことにもその力を発揮しました。これをきっかけとして、菊陽町と屋久島町の交流が始まったのです。

先人が残した杉並木の
素晴らしさを
受け継いでいきたい

私はもともと杉並木に対しては伐採派でした。台風が来ると杉が田畑に倒れてきて、収穫間近の米や野菜をダメにしてしまうからです。杉並木沿いの地区の住民たちと署名を集め、危険な杉を切ってもらおうようにと（旧）建設省九州地方建設局に掛け合ったこともありました。しかし、杉並木保存会から協力を依頼され「杉は話せない。由緒ある杉を守り、受け継いでいこう」と思い直し、「杉の代弁者」として杉並木の保存・補植活動を行うようになったのです。菊陽町で一番大きかった樹齢200年（推定）の「菊陽太郎」が台風で倒れたときは、幸いその前に枝を挿し木して苗木を育てていたので、初代太郎の系統が断たれることはありませんでした。同じ場所に2代目太郎を補植しています。「菊陽太郎」のように、今後も保存活動を受け継いでいきたいです。



旧豊後街道
菊陽杉並木保存会

たかき ひろつぐ
高木 廣次さん
(入道水)

菊陽町木「杉」
大地にしっかりと根を張り、
天に向かって伸びている姿は
町の将来像を表しています。

INTERVIEW



菊陽町長
ことう みつお
後藤 三雄

今後心触れ合う交流を

遠く離れた両町が、「杉の縁」で姉妹都市として友好を深めることができうれしく感じています。これまで町民の交流やイベントなどとおし、多くの方々が行き来しながら心触れ合う交流を重ねてきました。離れていても両町には心のつながりがあると思います。このつながりを今後もより一層深めていきたいと思っています。



菊陽

熊本市の北東部に位置し、豊かな自然環境に恵まれた地理・風土の中にある。人口37,734人(22年国調)。人口伸び率は県下1位。総面積 37.57km²。特産である菊陽にんじんは関東、中国地域など各地に出荷中。

INTERVIEW



毎年すぎなみフェスタに家族で参加しています。今年も屋久島町特産のたんかんジュースを楽しみにしています。甘くて子どもたちも大好きです。

きよはら あや
清原 文さん (大堀木)
ゆづ 優月さん、みゆ 心優さん

「屋久杉伝説」が取り持つ縁でつながった菊陽町と屋久島町。杉をきっかけに町と町の交流が始まり、人と人も交流を始めました。交流を始めて約18年。今でも厚い友情が育まれています。

町をつないだ杉の縁

両町の交流が始まったきっかけは、屋久杉が植えられたとされる旧豊後街道菊陽杉並木の整備を進めるため、補植に必要な屋久杉の幼杉を屋久町に依頼したことでした。昭和62年に屋久町から屋久杉が贈られ、「旧豊後街道菊陽杉並木第1回植樹式」を行いました。それ以降、始めは職員研修や行政視察を行うなど行政レベルでの交流がスタート。翌年の第1回菊陽町農業祭には、屋久町から15人の友好参加があり、特産品の販売



な

友情の証し

屋久町との姉妹都市盟約後、両町の間にはより強いものになりました。平成12年には、台風で倒れた杉並木の補植用に屋久町から苗木など約150本が贈られました。植栽作業には屋久町の職員も参加し、杉並木の復元に大きな力を貸してくれました。同時に菊陽杉並木公園の一角にある「屋久島の森」には、屋久島に自生する樹木約150本を植え、その記念として「世界自然遺産の島」と書いた石碑を設置しました。また、菊陽町役場前と屋久島町の屋久杉の館ふれあい広場には同じ彫刻「森の精」が設置されていて、両町の友情の証しが数多く保存されています。

町民同士が触れ合う

毎年開催される菊陽町のすぎなみフェスタと屋久島町の



屋久島町木「屋久杉」



屋久島町花「ヤクシマジャクナゲ」



屋久島町鳥「ヤクシマコマドリ」



菊陽町花「菊」



菊陽町鳥「ひばり」

がる

や両町長による記念植樹が行われました。そして平成元年の「屋久町制30周年記念式典・屋久町自然館落成式」には、菊陽町から8人が参加し菊陽産の野菜などを販売しました。その後互いの交流は活発に続き、交流の輪は次第に民間レベルにも広がります。官民双方の交流を重ねる中で姉妹都市盟約に向けての機運が高まり、平成6年に屋久町と姉妹都市盟約を結びました。平成20年に屋久町が上屋久町と合併し屋久島町となってからも、姉妹都市として両町の間にはつながりが続いています。

産業祭には、互いの特産物を持って応援に駆けつけるのが恒例になっています。すぎなみフェスタでは屋久島特産のたんかんジュースや焼酎などが売られ、普段は手に入りにくい商品に来場者は目を奪われ手を伸ばします。また、婦人会や子どもたちの交流も活発です。8月には小中学生24人が屋久島町交流会に参加しました。現地では山登り、屋久島町の子どもたちと一緒に魚つりや海水浴をして交流を深めました。菊陽北小5年の佐藤健さんは「屋久島町はいろんな植物や動物を大切にしていた」と、自然の豊かさを肌で感じていました。「屋久島町から友達が出来たときは『菊陽町に来てよかった』と思ってもらえるような最高の歓迎をしたい」と話す子どももいました。屋久島町との友情は、まるで両町の「森の精」が飛び交い運んでいるかのように、一層色濃くなっています。



両町の友情のシンボル「森の精」

何千年も生き続けてきた『杉』が両町を結び付けてくれました。「姉妹という契の杯を交わした両町の絆は、杉の生命のように、未来永劫に途切れるはずもなく、またそうさせてはならない」。先駆者が築き上げたさまざまな交流を糧に、より一層踏み込んだお付き合いをさせていただきますよう、屋久島町民を代表してここに強く願います。

両町の絆は未来永劫一。

屋久島町
あらき こうじ
荒木 耕治町長



INTERVIEW



今日は菊陽町のいちごを目当てに、孫と一緒に朝早くから産業祭に来ました。買ったいちごでいちご大福を作って、孫に食べさせたいと思っています。

あんどう みちこ
安藤 美智子さん (屋久島町)
ななと 奈々利さん

屋久島

鹿児島県本土から南方に約60kmの海上にある屋久島と口永良部島の2島からなる。人口13,589人(22年国調)。総面積は540.98km²。平成5年に日本初の「世界自然遺産」に登録された自然豊かな町。

つかむ

発展が期待できる
「希望の町」

菊陽杉並木公園に子どもを遊びに連れて来ていた坂下紀子さん(津久礼ヶ丘)は、菊陽町を「希望の町」と話します。その理由を「都会的な部分もあれば緑のある風景もあり、利便性も良い。子育て支援も充実していて、今も将来も発展が期待できる町」と坂下さんは考えます。このような環境が、坂下さんを菊陽町に引

き寄せた「引力」であり、定住している「魅力」なのかもしれません。

菊陽村が誕生した昭和30年、この辺りは純農村地帯で人口も約1万2千人ほどでした。開発が進んだ昭和50年頃から、人口は大幅な増加を見せました。平成22年に行われた国勢調査では県下一の人口増加率で、全国でも4番目という高い値を示しました。十数年で

菊陽町には新しく転入する人を引き寄せる「引力」と訪れた人や昔から住んでいる人を定住させる「魅力」があります。急速な発展の一方で、新たな局面を迎えた菊陽のまちづくり。人々の心をつかむまちづくりには、菊陽町のさらなる発展の鍵が隠されています。

人口が急増し、急速な発展を遂げたのは、▼菊陽バイパス沿いや光の森の土地画整理事業▼下水道など生活基盤の整備▼世界的企業の立地▼大型ショッピングセンターの進出など、さまざま要因が組み合わさったからだと考えられます。

心をつかむまちづくり

大幅に人口が増加し、急速に発展した一方で、菊陽町では、この場所に昔から住んでいる人と新たに転入してくる人をつなぐ新たなまちづくりを進めることが求められています。ゴーヤカーテンの取り組みもその一つです。紫藤英二さん・和代さん(南方)が中心となって始まったゴーヤカーテンは、今や町のいたるところで見かけるようにな



北新山 岩崎 元視さん

昨年からはゴーヤカーテンに取り組んでいます。植え方のコツを教えたり、手作りの肥料を分けたり、実ったゴーヤを配ったりもして、おかげで近所とはとても仲良くしています。

した農産物を都市部で地産地消してもらうなど、お互いが必要とし合って交流を深めることが大事だと思います。そのための一つの手段として、ゴーヤカーテンは地域の核になり得ます。そこでできた小さな集まりがやがて町中に広がっていき、町が一つになってさらにより良い活気のある町になっていくと思えます」と力を込めます。

このように地域では住民同士が町の魅力を再発見し、町内へ広める活動を行っています。住民間でも、お互いの心をつかむまちづくりの輪は、ゴーヤカーテンの成長と共に確実に広がっています。ゴーヤカーテンのように、人がつながり、町が一つになる新たな取り組みが、菊陽町のさらなる発展を後押ししてくれるはずです。

ゴーヤカーテンをとおして 人とのつながりができました

遊び心から始めたゴーヤカーテンも、今では町のあちこちで見られるようになりました。ゴーヤカーテンに取り組んでいる一番に感じたことは、取り組んでいる家族の仲が良いということです。そこから隣近所の付き合いも生まれ、人のつながりもできました。

ゴーヤの緑には人を和ませ、人をつなげる力があると思います。人は機械ばかりに向き合っているはいけません。握手をして人の温もりを感じたり、緑を感じることも必要です。

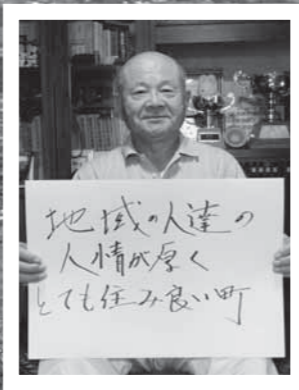
きっかけはゴーヤに限らずいろいろあると思います。住民同士がつながりあえば、菊陽町は人と緑にやさしいまちになっていくと思います。

INTERVIEW



グリーン(ゴーヤ)カーテン菊陽会長

紫藤 英二さん (南方) 和代さん



つむぐ



物語は伝説に

杉並木をきっかけに菊陽町にはいろんなものが生まれました。加藤清正の屋久杉伝説、杉並木の雄大で美しい景観、杉並木衰退後の補植活動、屋久島町との交流、そして姉妹都市盟約―。これらの物語があつてこそ、今の菊陽町が形づくられているのです。

100年後、杉並木や町の歴史はどのように語り継がれているのでしょうか。私たちが昔の物語をつむいで現在そして未来につなげていこうとしているように、100年後の未来もきつと、その先の未来に向かって伝えようとしている物語があるはず。いつでも未来は現在の延長線上にあります。今を大切に生き、伝えていく必要が私たちに

あるのです。物語をつむいでいけば、私たちが今語り継いでいるものは伝説といえるくらい、長く未来につないでいけるのかもしれない。

杉と菊陽町

町木に制定されている杉は、天に向かって真っ直ぐに伸びる町の将来像を表しています。

町内には、菊陽杉並木公園、すぎなみフェスタ、杉並木陸橋など、「杉」の名前が入ったイベントや施設がたくさんあります。杉は私たちに馴染みの

深いものであり、菊陽町と杉は切り離せないものです。杉があるから菊陽町なのか、菊陽町だから杉なのか、この関係はどちらにも当てはまり、相乗効果を生み出しています。

互いを必要とする町

杉によってつながりを持った菊陽町と屋久島町。町同士をつなげた杉は人と人をもつなげました。

菊陽町の中でもゴーヤカーテンによって住民同士のつながりの輪が広がっています。「まずは少人数の集まりでもいい。信頼し合えればおのずと人のつながりもできてきます」と話す紫藤さん夫妻。ゴーヤカーテンに限らず私たちがそのきっかけに気が付けば、屋久島町とのつながりのようなものをつかむことができるのです。

菊陽人の道しるべ

菊陽町と屋久島町、菊陽町の東と西、昔の伝説を実現した現在―。これらをつないだ杉は、人と人をつないでいます。杉並木は過去から現在、そして未来へと歩む菊陽人の道しるべです。菊陽に住み、菊陽で暮らし、菊陽と共に生きた人の数だけつむいだ物語がある―。インフラなどのハード面を整備した後は、私たちのハートをつなげていく必要があります。それが町を単なるベッドタウンではなく、人が暮らし、人生を根付かせるライフタウン(生活都市)へと高めます。

菊陽と杉がつくってきた物語はこれからも続きます。私たちはこの物語をつむぎ、未来に向かっていきましょう。

特集 杉と菊陽の物語(完)

参考文献

- 菊陽町史
- 400年を経た大津街道杉並木

菊陽町鼻ぐり井手祭

■日時 **11月18日(日)** 午前9時開会

※雨天決行ですが、イベント内容の変更や中止にすることがあります。

■場所 **南部町民センター
鼻ぐり井手公園**

■内容

南部町民センター(多目的ホール会場)

午前9時～午後3時30分

- ・アトラクション
(お琴演奏・馬場楠獅子舞保存会による演奏)
- ・パネルディスカッション
テーマ：加藤清正公の土木事業から学ぶもの
コーディネーター：熊本大学大学院教授
山尾 敏孝さん

- ・南小児童による鼻ぐり井手の寸劇
- ・白菊保育園園児による歌・踊り
- ・鼻ぐり井手400年の時を経て蘇る清正公の偉業放映
- ・清正公水ものがたり放映
- ・菊陽南部ひよっこ会による踊り
- ・菊陽学園よさこいソーラン節
- ・お楽しみ抽選会

南部町民センター(会場内) 午前10時～午後3時

- ・鼻ぐり井手の各種資料、構造模型、切り絵の展示
- ・清正・鼻ぐりひょうたん展示
- ・辛川式縄文土器複製展示
- ・お茶席(表千家)



南部町民センター(玄関前広場)

午前9時30分～午後2時30分

- ・青空市場・おでん・ぜんざいの販売
- ・鼻ぐり加工品試作販売
- ・各地区工芸品の展示販売
- ・おにぎり・豚汁の販売
- ・その他お楽しみ出店多数



鼻ぐり井手公園会場

午前9時30分～午後2時30分

- ・鼻ぐり井手探検・公園周辺散策
(井手底探検ではヘルメットまたは帽子・軍手・タオルをご用意ください)
- ・白水台地の文化財散策
(ワゴン車または徒歩、自家用車での散策もできます)
- ・地域の祭り(馬場楠獅子舞保存会による演奏)
- ・菊陽鉄砲隊と巴会による演武
- ・菊陽武蔵剣豪太鼓演奏・肥後武者隊演武・地域バンド演奏
- ・加工品・おでん・ぜんざい・おにぎり・豚汁の販売

☎ 中央公民館 ☎(232)2116
南部町民センター ☎(292)3200

菊陽まるっと博 ~今まで知らなかった菊陽をまるごと楽しむ1カ月~

菊陽町商工会では、菊陽町の協力のもと、11月の1カ月に菊陽町を舞台にした体験型プログラム「菊陽まるっと博」を開催します。

「菊陽まるっと博」は、「菊陽をあるく、きれい、たべる、つくる、あそぶ」を題材として、菊陽町の魅力を体験イベントとして集めたものです。例えば、「[幻の味]を自ら作る味噌作り体験」や「オリジナルのタタミ雑貨づくり」など、合計22個のイベントを菊陽町のさまざまな場所で体験できます。

普段、何気なく歩いている町の中で、心躍る体験が待っています。この機会にぜひ、菊陽町を探索してください。皆さんの参加をお待ちしています。

体験イベントには、事前の申し込みが必要です。詳しいプログラムと申込方法は、10月中旬に全戸配布したリーフレットをご覧ください。



▲くまモンのコースターやミニ畳が作れます

☎ 菊陽町商工会 ☎(232)2757

すぎなみフェスタ2012

☎ すぎなみフェスタ実行委員会事務局(農政課内) ☎(232)4916

■日時 **11月10日(土)** 午前9時開会

※天候不良(小雨決行)の場合は、11日(日)に順延

■会場 **菊陽杉並木公園スポーツ広場**

■内容 人参収穫体験や人参釣り大会ほか各種イベント、抽選会、57団体の出店販売など。子ども向けイベントも盛りだくさん！ミニ新幹線もやってくるよ！



MEG



中華首藤

総合司会

入場無料！
イベント
盛りだくさん！



■お願い

当日は周辺道路の混雑が予想されます。ご迷惑をお掛けしますが、係員の指示に従って通行してください。

■お断り

天候不良で11日に順延となった場合、仮面ライダーウィザードショーは行われませんのでご了承ください。
※当日会場には人参アドバルーンが上がっていますので目印にしてください。

■スケジュール

9:00～9:15	開会式
9:15～9:25	菊陽産野菜たっぷりメニュー作品表彰
9:25～9:40	遊戯披露
9:40～10:10	仮面ライダーウィザードショー(1回目)
10:10～10:20	よさこい踊り
10:20～10:35	3B体操
10:35～10:50	屋久島町PR
10:50～11:05	馬肉サミットステージPR
11:05～11:15	フラダンス
11:15～11:40	人参釣り大会
11:40～12:00	菊陽武蔵剣豪太鼓
12:00～12:30	赤ちゃんハイハイ大会
12:30～12:55	天高くサンキャロット (野菜ジュース積み上げ)
12:55～13:00	人権マスコットキャラクターの紹介
13:00～13:20	抽選会(1回目)
13:20～13:50	英太郎のものまねショー
13:50～14:20	ビンゴ大会
14:20～14:50	仮面ライダーウィザードショー(2回目)
14:50～15:00	閉会式
15:00～15:30	抽選会(2回目)

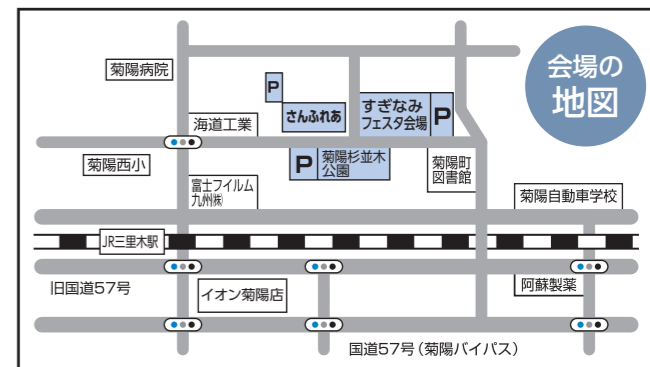
当日に総合案内所で、詳しいスケジュールなどが書かれた「抽選券等つきチラシ」を配布します。

人参収穫体験

菊陽町産の人参を収穫してみませんか？
受付は午前10時から認定農業者テントで行います。
収穫体験は午前11時と午後1時に行います。

馬肉サミット

馬肉サミットも同時開催。
熊本県と福島県の馬肉料理の試食会を開催します。



決算

平成23年度決算について、9月に行われた第3回町議会定例会で認定されました。

皆さんから納めていただいた税金や、国・県からの補助金や交付金などがどのように使われたのか、一般会計を中心にお知らせします。

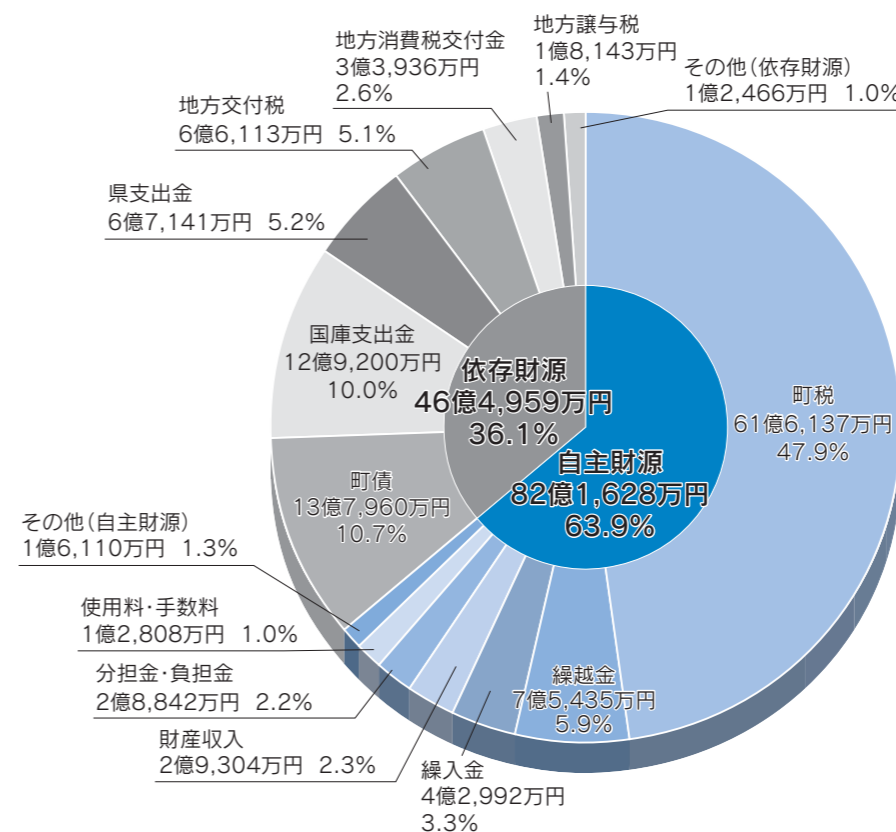
※端数調整のため、内訳とグラフの数値が合わない場合があります。

◎ 財政課 財政係 ☎(232)2111

一般会計 歳入

128億 6,587万円

(前年度比 4億4,893万円増)



項目	金額 (万円)
地方特例交付金	6,237
自動車取得税交付金	1,483
ゴルフ場利用税交付金	1,953
利子割交付金	1,067
交通安全対策特別交付金	789
国有提供施設等所在市町村助成交付金	337
配当割交付金	454
株式等譲渡所得割交付金	146

項目	金額 (万円)
諸収入	1億5,248
寄附金	862

項目	金額 (万円)	割合 (%)
固定資産税	35億6,731	57.9%
うち土地	8億1,751	
うち家屋	13億6,616	
うち償却資産	13億3,727	
個人町民税	16億1,150	26.2%
法人町民税	5億8,224	9.4%
町たばこ税	3億2,638	5.3%
軽自動車税	7,394	1.2%

※町税61億6,137万円を100%とした場合

一般会計の決算の状況

平成23年度一般会計の決算額は、歳入が128億6,587万円(前年度比3.6%増)、歳出が120億4,048万円(前年度比3.2%増)で、歳入から歳出を差し引くと8億2,539万円の黒字となりました。このうち2億4,163万円は平成24年度に繰り越して行う事業費に充てるため、実際には5億8,376万円の黒字になります。

また、前年度末に比べ、町の貯金である基金は7,961万円減少して41億3,260万円に、町の借金である町債は3億1,069万円増加して103億8,661万円になりました。

歳入は、町税や使用料など町独自で確保する「自主財源」と、地方交付税や国庫支出金など国や県の基準に基づき交付される「依存財源」に分けられます。

「自主財源」は全体の63.9%で、その主なものは町税61億6,137万円、繰越金7億5,435万円、繰入金4億2,992万円などです。

一方「依存財源」は全体の36.1%で、町債13億7,960万円、国庫支出金12億9,200万円、県支出金6億7,141万円、地方交付税6億6,113万円、113万円などです。

項目	金額 (万円)
議会費	1億4,358
商工費	9,123
労働費	1,340

歳出を目的別にみると、民生費が35億3,877万円、全体の29.1%を占めて最も多く、次いで総務費が18億2,619万円(15.2%)、土木費が17億9,525万円(14.9%)、続いて教育費、公債費の順となっています。

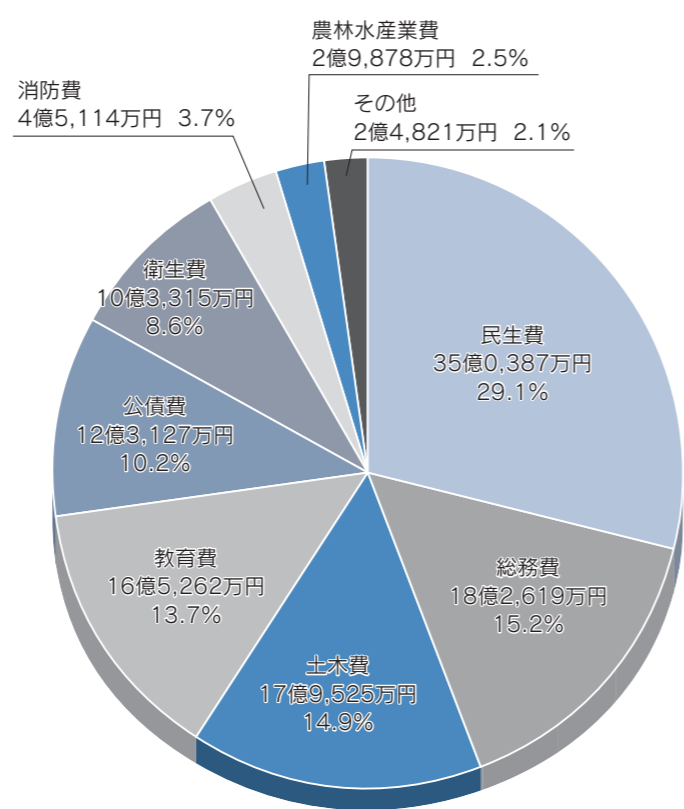
歳出総額を、平成24年3月31日現在の人口37,952人で割ると、町民一人あたり31万7,256円が使われた計算になります。

次のページで、平成23年度の主な事業内容を紹介いたします。

一般会計 歳出

120億 4,048万円

(前年度比 3億7,790万円増)



町の貯金と借金(一般会計)

貯金
(基金残高)平成23年度末
41億3,260万円
町民一人あたり
10万8,890円

借金
(町債残高)平成23年度末
103億8,661万円
町民一人あたり
27万3,678円

平成23年度町民一人あたりに換算した町税収入
16万2,346円

※町税収入を人口(37,952人)で割ったもの。

平成23年度一般会計で町民一人あたりに使われたお金 **31万7,256円**

民生費 92,324円	総務費 48,118円	土木費 47,303円
教育費 43,545円	公債費 32,443円	衛生費 27,223円
消防費 11,887円	農林水産業費 7,873円	その他 6,540円

平成24年3月31日現在の人口(37,952人)で計算しています。
※地方交付税の計算に用いる人口(転出予定者を含む)を使用しているため、「広報きくよ」5月号でお知らせした人口とは若干異なります。

平成23年度の主な事業内容

民生費

社会福祉、老人福祉、障がい者福祉、児童福祉、児童手当および子ども手当、ひとり親家庭・寡婦対策、保育所(私立を含む)の運営などに26億9,159万円を支出しました。また、国民健康保険特別会計へ2億3,846万円、介護保険特別会計へ2億5,788万円を繰り出し、後期高齢者医療対策として、広域連合への負担金と特別会計への繰入金を合わせて3億1,594万円支出しました。



総務費

各地区施設(放送施設、街灯など)の整備、交通安全対策、防犯灯の設置、町内巡回バスの運行、(仮称)菊陽町光の森複合施設設計費、電算システム運用、基金の積立、土地取得特別会計への繰入金などに18億2,619万円を支出しました。



土木費

道路新設改良事業、町道・公園・町営住宅の維持管理などに4億7,429万円、土地区画整理事業に6億7,155万円を支出し、下水道特別会計へ4億5,161万円を繰り出しました。



教育費

また、町営光団地の建築工事費などとして、2億6,220万円を支出しました。光団地は、平成26年度までに整備を行う予定にしています。



衛生費

菊陽中部小学校改築事業をはじめとする各小中学校の施設整備、外国青年招致事業、幼児教育などに13億9,147万円、図書館や生涯学習施設の運営、生涯学習、青少年育成、文化振興、人権教育・啓発の推進、社会体育に2億6,115万円を支出しました。

消費費

菊池広域連合への負担金として2億8,831万円を支出し、消防団活動、小型動力ポンプの購入、各地区消防施設の整備などに7,914万円を支出しました。



農林水産業費

また、防災行政無線デジタル化更新整備工事費として、8,369万円を支出しました。

商工費

農業の振興、農道や水路などの整備、町有林の管理などに2億2,917万円を支出し、農業集落排水特別会計へ6,961万円を繰り出しました。

町の財政は健全な状態

健全化判断比率・資金不足比率

平成23年度決算に基づく「健全化判断比率」と「資金不足比率」を算定しました。これらの比率は地方公共団体の財政状況悪化の様子を捉え、早いうちから健全化を図ることを目的としたものです。

健全化判断比率

健全化判断比率には、①～④の4つの指標があります。これらは、主に地方公共団体の標準的な状態で収入されると見込まれる財源である「標準財政規模(平成23年度は約80億円)」に対する比率です。

健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	13.76%
②連結実質赤字比率	—	18.76%
③実質公債費比率	13.5%	25.0%
④将来負担比率	7.8%	350.0%

※「—」の表示は、赤字額がないため「数値なし」となったものです。

①実質赤字比率

一般会計等(下記対象範囲参照)の実質赤字の比率をいいます。当年度は約5億8千万円の実質赤字となりました。実質赤字比率はありませ

②連結実質赤字比率

4つの指標のうち、いずれかが早期健全化基準以上の場合「早期健全化団体」とされ財政健全化計画を、将来負担比率を除く3つの指標のうち、いずれかが財政再生基準以上の場合「財政再生団体」とされ財政再生計画を定めなければなりません。

③実質公債費比率

一般会計等の公債費に、一般会計が実質的に負担したその他の特別会計の公債費などを加えた実質的な公債費の比率をいいます。当年度は13.5%となりました。

④将来負担比率

地方債残高や将来支払う可能性のあるその他の負担の比率をいいます。当年度は7.8%となりました。

資金不足比率

公営企業の資金不足を料金収入などの規模と比較したものです。

資金不足比率	経営健全化基準
下水道特別会計	—
農業集落排水特別会計	—

※「—」の表示は、赤字額がないため「数値なし」となったものです。

監査委員の審査意見

本町監査委員からは、決算などの審査の結果、「審査に付された各指標および算定の基礎となった書類は、いずれも適正に作成されており、財政状況は健全段階にあるといえる。本町では、財政補助団体に対する外部評価に取り組むなど適正な行政運営が行われているが、今後もさらなる計画的で効率・効果的な運営に努められたい」との意見をいただいています。

健全化判断指標の対象範囲

会計等の名称		健全化判断比率	
一般会計等	一般会計	実質赤字比率	将来負担比率
	土地取得特別会計		
公営事業会計	国民健康保険特別会計	連結実質赤字比率	実質公債費比率
	介護保険特別会計		
	後期高齢者医療特別会計		
公営企業会計	下水道特別会計	資金不足比率	将来負担比率
	農業集落排水特別会計		
一部事務組合・広域連合	菊池広域連合		
	菊池環境保全組合		
	大津菊陽水道企業団		
	熊本県市町村総合事務組合		
その他	熊本県後期高齢者医療広域連合		
	菊陽町土地開発公社		



第67回熊本県民体育祭菊池大会

菊池郡市は総合第3位

9月15日・16日の両日、「新たな挑戦 新たな感動 菊池県体」をスローガンに、第67回熊本県民体育祭菊池大会が開催されました。

オープニングは、熊本県民体育祭初となる屋内総合開会式の形で行われました。歓迎アトラクションは、大津町在住でエアロビック日本一の大村詠一(チーム オオムラ)さんと、和太鼓打ち日本一の高見大志さんがコラボレーションし、会場を盛り上げました。入場行進曲と式典音楽全般は、菊陽吹奏楽団と菊池市民吹奏楽団が合同で演奏。この力あふれる開会式を受け、各会場で熱戦が繰り広げられました。菊池郡市の総合成績は第3位、女子第4位と大健闘。競技別では、ソフトテニス、バスケットボール(女子)が優勝、水泳、サッカーが2位。軟式野球、バドミントン(女子)、バレーボール(男子)、アーチェリー、クレール射撃、馬術が3位と健闘しました。また、陸上競技と水泳では、個人でも優秀な成績を収めました。総合成績は1位熊本市、2位八代市の順です。来年の天草郡市で行われる県民体育祭でも、菊池郡市の活躍が期待されます。



大会結果

競技名	菊池郡市	個人の順位	(敬称略)
陸上競技(男子)	14位	1,500m(40歳~49歳)	津田 准哉 4位入賞
陸上競技(女子)	5位	走幅跳(34歳以下)	坂田 有紗 2位入賞
		2,000m(50歳以上)	衛藤美直子 4位入賞
水泳	2位	50m(背泳ぎ、55歳以上)	江上 倫生 1位
		200m(メドレーリレー、55歳以上)	江上 倫生 他3人(菊池市他) 1位
		200m(リレー、45歳以上)	江上 倫生 他3人(菊池市他) 3位入賞
		200m(リレー、35歳以上)	水上 達治 他3人(菊池市他) 3位入賞

競技名	菊池郡市
軟式野球	3位
ソフトボール(男)	9位
ソフトボール(女)	5位
ソフトテニス	1位
卓球	5位
バドミントン(男)	9位
バドミントン(女)	3位
バレーボール(男)	3位
バレーボール(女)	9位

競技名	菊池郡市
バスケットボール(男)	9位
バスケットボール(女)	1位
ハンドボール(男)	5位
サッカー	2位
柔道	9位
剣道	9位
弓道	15位
銃剣道	5位
空手道	5位

競技名	菊池郡市
アーチェリー	3位
クレール射撃	3位
馬術	3位
テニス	1位
ゲートボール(男)	11位
ゲートボール(女)	11位
ボウリング	11位
グラウンドゴルフ(男)	6位
グラウンドゴルフ(女)	10位

健康

お口の健康を守りましょう！8020を目指して！

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

お口の健康のために、フッ素塗布と歯周疾患検診を行っています。この機会に虫歯予防と歯周病予防に役立ててください。

フッ素塗布を実施しています

子どもにも健康な歯を持ち続けてもらうために、1歳6カ月児健診時と満2歳児を対象に、フッ素塗布を実施しています。

1歳6カ月児健診のときに希望者にフッ素塗布カードを配布し、2歳の間(2歳の誕生日から3歳の誕生日の前日まで)に3回無料で受けることができます。

歯周疾患検診を受けましょう

歯周疾患は歯垢や歯石が原因で、歯肉に腫れや出血が起こり、歯肉がやせ、歯が動いたり抜けたりする生活習慣病です。歯の健康は、心臓病、糖尿病、肺炎、認知症や体のバランスに影響するといわれています。

歯周疾患は自覚症状が少ないため、気付かないうちに進行してしまいます。歯と口の健康を守り、生き生きと過ごせるように、定期的に検診を受け歯周疾患を予防しましょう。

◎歯周疾患検診

- 実施期限 12月末
- 対象者 満40歳、50歳、60歳、70歳の人
- 対象者には、問診票などを送付しています。
- 内容 問診、歯と歯肉の検診など
- 費用 1,000円

菊陽町健康増進計画では「虫歯のない幼児の増加」「定期的に歯科健診を受けている人の増加」を目指しています



健康

4種混合ワクチンの接種が始まります

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

11月から、これまでの3種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風)と単独のポリオワクチンに代わり、新たに4種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)が導入されます。

■対象者 生後3カ月から7歳6カ月未満 ※4種混合ワクチン導入時点(平成24年11月)で、3種混合ワクチンとポリオワクチン(生ワクチンまたは不活化ワクチン)のどちらも接種していない人。

医療機関	電話番号
河野内科クリニック	☎(233)1717
たぶち内科循環器科	☎(233)3588
てらしま小児科医院	☎(232)5151
古川医院	☎(232)1566
武蔵しもむら医院	☎(339)7561
よしもと小児科	☎(233)2520
さとう医院	☎(293)2550
なみかわ小児科	☎(293)1163
まつもとこどもクリニック	☎(338)8960
みやの小児科	☎(248)5800
千年内科クリニック	☎(273)7227
上原胃腸科外科小児科クリニック	☎(337)3884
えがみ小児科	☎(339)0331
みねとまクリニック	☎(337)3370
西村クリニック	☎(337)6600

※開始日は各医療機関にご確認ください。

■接種間隔 初回接種：20日から56日までの間隔をおいて3回

■追加接種：初回接種終了後6カ月以上の間隔をあけて1回(標準的には1年から1年半後)

■接種方法 指定医療機関に事前に予約が必要です。

※予診票は平成24年8月以降に生まれた人に配布します。それ以外で対象になる人は、医療機関で受け取ってください。

レントゲン(肺がん・結核)検診を行います

11月1日(木)～11月9日(金)の間(土日祝日を除く)、レントゲン車が巡回します。対象者は、今年度レントゲン検診を受けていない65歳以上(平成25年3月31日現在で満65歳以上)の人です。対象者には、受診票を前もって送付しています。都合のいい会場で受診してください。

※対象者で受診票が届かなかった人は、お問い合わせください。

期日	時間	会場	期日	時間	会場
11/1 (木)	9:30～10:10	上津久礼公民館	11/6 (火)	9:30～10:30	東部町民センター
	10:30～11:00	下津久礼公民館		10:50～11:10	津留公民館
	13:30～14:00	青葉台集会所		13:30～13:50	新川一男様方(川久保)
	14:15～14:35	東ヶ丘公民館	14:10～14:30	旧JA久保田支所ガソリンスタンド跡	
	14:55～15:25	白鈴公民館(新山)	11/7 (水)	9:30～9:50	JA農機車輛センター(駅前)
9:30～9:50	井口地区農業研修センター	10:10～10:40		和田産業駐車場(新町)	
10:00～10:30	辛川地区農事集会所	11:00～11:20		元スーパーマサヤ前駐車場	
10:50～11:10	古川美智代様方(道明)	13:30～13:50		鉄砲小路公民館	
11/2 (金)	13:30～13:50	戸次公民館前	14:10～14:20	沖野公民館	
	14:00～14:20	馬場楠消防倉庫前	9:30～9:50	向陽台集会所	
	14:40～15:00	曲手公民館前	11/8 (木)	10:10～10:40	花立コミュニティセンター
	9:30～9:50	中尾公民館前		13:30～14:00	武蔵ヶ丘コミュニティセンター
	10:00～10:20	南方地区農事研修センター	14:30～15:00	西部町民センター	
11/5 (月)	10:30～10:50	光団地集会所	11/9 (金)	9:30～10:00	菊陽町中央公民館
	13:30～13:50	高木正敏様方(古閑原)		10:20～10:40	JA菊池菊陽中央支所
	14:00～14:20	坂本建設駐車場(入道水)		11:00～11:30	馬場公民館
	14:30～14:50	柳水公民館		13:30～14:20	三里木町民センター

健康・保健課 保健予防係 ☎(232)4912

2012「健康づくりポスター・標語コンクール」入賞おめでとうございます

今年3月に策定した「健康増進計画」を機に、今回初めてコンクールを実施しました。たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

標語の部には、568人の応募があり、最優秀賞には、北野睦さん(一般)の作品が選ばれました。

「赤黄緑 彩り豊かな食卓は 笑顔いっぱい健康家族」

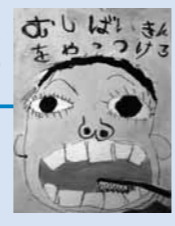
この作品は、菊陽町特産のにんじん、スイートコーン、ほうれん草など彩り豊かな新鮮野菜を使って料理するお母さんの愛と温かな家庭を想像させる「健康」というテーマにぴったりの作品でした。「笑顔いっぱいの健康家族」から「笑顔いっぱいの健康な町」に広がってほしいと思います。

優秀賞には、次の3人が選ばれました。

- 安田 粹さん(武北小1年) 「ぼくのはは、ぼくがまもるよ ぼくのだもん」
- 藤本 みなみさん(中部小6年) 「吸わないで!!私の肺も 泣いている」
- 松村 優里さん(武中1年) 「禁煙で家族もサイフもニッコニコ」

ポスターの部には、125人の応募があり、最優秀賞には、佐藤紫音さん(武北小1年)の作品が選ばれました。

「むしばきんをやっつける」と図面いっぱいに、あんぐりと大きく開けた口と目で一生懸命歯を磨いている表情は、虫歯菌も逃げていくほどの「元気いっぱい」が届く迫力ある作品でした。



優秀賞には、次の3人が選ばれました。

- 橋住 真由さん(西小2年)
 - 上野 綾華さん(西小5年)
 - 久保田 一陽さん(武北小6年)
- 応募作品は10月13日に図書館ホールで行った「健康づくり講演会&フェア」で展示され、表彰式が行われました。作品は、菊陽町総合交流ターミナル「さんふれあ」に11月10日(土)まで展示しています。町の施設などに展示していきますので、ぜひ会場にお立ち寄りください。町では、これからもさまざまな機会をおし「健康づくり」に向けて取り組んでいきます。日々の生活の中でしっかり自分の体と向き合い、健康について一緒に考えていきましょう。

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

支援 災害時要援護者避難支援プラン(個別計画)

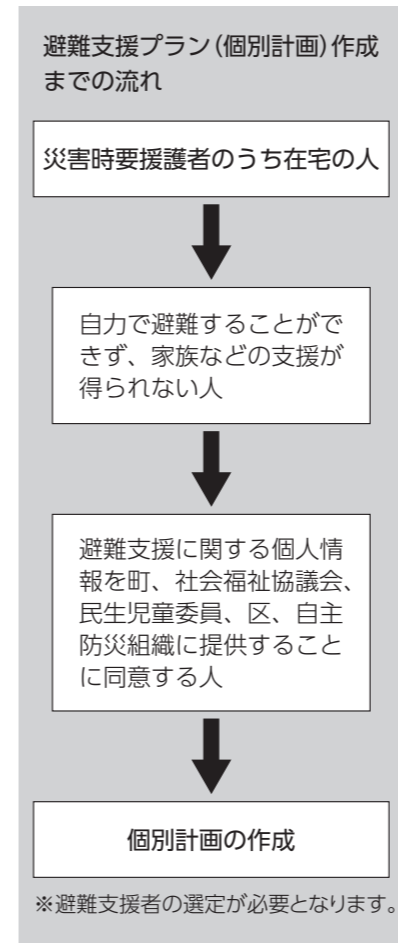
☎ 福祉課 福祉係 ☎(232)4913
 ☎ 介護保険課 介護予防係 ☎(232)2366

災害時には、消防をはじめとする行政機関がさまざまな公的支援を行います。行政機関がさまざまな公的支援を行います。行政機関がさまざまな公的支援を行います。

町では、災害時に家族などからの支援を受けることが困難で、何らかの支援を必要とする「災害時要援護者」に対する避難支援の方法などを定めた「避難支援プラン(個別計画)」を作成して、町と地域が一体となってこれらの人たちを支援する仕組みづくりを進めています。

災害時要援護者とは、災害時に、自らを守るため安全な場所に避難するのに支援を必要とする人です。具体的には、次に掲げる人が対象となります。

- 65歳以上の一人暮らし高齢者
 - 75歳以上の高齢者で構成される世帯の人
 - 介護保険法に規定する「要介護3以上」の認定を受けている人
 - 認知症高齢者
 - 身体障がい者
 - (肢体不自由・視覚・聴覚1〜2級)
 - 知的障がい者(療育手帳A・B)
 - 精神障がい者(1〜2級)
 - 内部障がい者(心臓・腎臓・呼吸器機能障害)
 - 難病患者など
 - その他本人が希望し、町が要援護者と認める人
- ※個別計画の作成を希望する人は、ご連絡ください。



保育 平成25年度 保育所の入所受付を開始します

☎ 福祉課 保育所係 ☎(232)4913

■ 申込受付期間
 11月5日(月)～11月30日(金)

■ 申込書類配布場所
 各保育所と福祉課

■ 申込書類提出先
 第一希望の保育所か福祉課

※平成25年4月開園予定の(仮称)光の森第IIキャロット保育園と(仮称)きくよう三里木保育園の配布・提出場所は福祉課です。

■ 必要書類

- 保育所入所申込書(児童1人につき1枚)
- 家庭状況調査書
- 家庭で保育できない証明書など
- 保育料算定に必要な書類(源泉徴収票などの写し)

申し込みに必要な書類は、各保育所と福祉課保育所に用意しています。①②は11月の申込受付期間内に、③④は1月の面接時までに提出してください。詳しくは、「広報きくよう」10月号に掲載しています。

■ 面接について

入所に関する面接は、平成25年1月に行います。日程と会場は、「広報きくよう」1月号に掲載予定です。

	保育所名	所在地	電話番号	定員
町立	もみじ園	原水	(232)2009	60
	なかよし園	久保田	(232)2762	50
	白菊園	曲手	(232)2770	90
	白鈴園	新山	(232)2764	120
	みどり園	原水	(232)0452	100
	さくら園	津久礼	(232)2763	120
私立	武蔵ヶ丘第一保育園	武3丁目	(339)0456	100
	武蔵ヶ丘第二保育園	武1丁目	(338)3883	100
	光の森キャロット保育園	光7丁目	(233)0098	90
	こうのとり保育園	原水	(285)4651	90
	優貴保育園	原水	(232)8977	90
	(仮称)光の森第IIキャロット保育園	武北3丁目	—	90
	(仮称)きくよう三里木保育園	津久礼	—	90

■ その他の留意事項
 保育料は、町立、私立どちらでも町で定める規則により決定します(前年所得税額などにより算定)。入所の承諾は、町で定める選考基準に基づき保育の必要度が高い順に決定します。入所希望が多数の場合は希望する保育所に入所できない場合や、入所基準の該当事由により保育実施期間の希望に添えない場合があります。

せんてい 剪定樹木を回収します

樹木粉碎車が拠点に向き、家庭から発生した剪定くずを処理します。希望する人は次の要件を確認し、環境生活課にお申し込みください。

家庭から季節的に一時多量に発生する剪定くずを資源として再生利用するために、樹木粉碎車が町内の拠点巡回し回収します。回収した枝や木くずは樹木粉碎車により粉碎され、チップとして草が生えにくいように植え込みにまくなどして再利用できますので、希望する人には無料で差し上げます。

■ 回収日程

実施日	受付時間	実施場所
12/1 (土)	9:00～11:00	新山白鈴公園
	13:30～16:00	菊陽町役場車庫北側駐車場
12/2 (日)	9:00～11:00	武蔵ヶ丘コミュニティセンター駐車場
	13:30～16:00	菊陽町役場車庫北側駐車場

※搬入時には、交通に十分ご注意ください。

- 利用料 無料(ごみ指定袋に入れる必要はありません)
- 処理の対象となる木 住宅敷地内の庭木、生け垣など(竹は5本まで)
- 処理できない木 ▶はげ、漆の木など(皮膚病の原因となる木) ▶もちの木など(実のついた木) ▶木の根 ▶くぎや針金がついた木 ▶建築廃材
- 出すときの注意点
 - 長さ2m、直径12cmを超えないこと。
 - 落ち葉を袋に詰める場合は、土や小石などを混入しないでください。
 - 広がった枝は、枝落としをしてください。
 - 受付時間前に、実施場所に持ち込まないでください。
- 申込方法(予約制) 実施日の2日前までに、環境生活課に電話でお申し込みください。

☎ 環境生活課 ごみ減量推進係 ☎(232)2114

在宅重度心身障害者介護者手当の申請を受け付けます

常時介護が必要な重度障がい者・児を自宅で介護している人に介護者手当を支給します。

- 対象となる障がい者・児
 - 65歳未満の人で身体障がい者手帳1種1級を所持し、障害程度区分5または6に相当する人
 - 身体障がい者手帳1種1級を所持する全盲の人
 - 療育手帳A1を所持する人
- 対象となる介護者
 - 平成24年11月1日(基準日)に本町に居住し、住民基本台帳に記載されている人
 - 基準日から起算して過去1年間のうち9カ月以上を障がい者・児と同居し介護している人

- 申請期限 11月30日(金)
- 申請場所 福祉課 福祉係
- 必要なもの
 - 身体障がい者手帳または療育手帳
 - 印かん
 - 介護者の振り込み希望預金通帳

☎ 福祉課 福祉係 ☎(232)4913

菊陽町町民参画・協働推進条例(原案)に対するパブリック・コメント(意見募集)の結果

菊陽町町民参画・協働条例(原案)に対するパブリック・コメント(意見募集)の結果をお知らせします。

- 意見を募集した期間 9月1日～10月1日
- 条例原案についての意見の提出状況
 - ①提出人数: 1人
 - ②意見の件数: 19件
- 提出された意見に対する町の対応内容の件数

対応内容	件数
当該意見を踏まえて原案を修正または追加を検討するもの	2
すでに意見の趣旨、考え方を盛り込んでいる。あるいは同種の記載をしているもの	0
町としての考え方を説明し、ご理解いただくもの	13
条例案には盛り込まないが、今後の参考とするもの	0
条例原案に対する意見ではないが、意見として伺ったもの	4

■ 意見と意見に対する町の考え方
 町ホームページに掲載しています。また、総合政策課と武蔵ヶ丘支所で閲覧できます(閲覧期間は11月1日(木)～11月30日(金))。 ※分量が多いため本紙に掲載することができません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

☎ 総合政策課 行財政改革推進係 ☎(232)2112

国民年金

国民年金保険料の免除と控除

町民課 年金係 ☎(232)4914

一部免除の残りの保険料の納付を忘れずに

■保険料の一部免除
国民年金保険料には、本人・世帯主・配偶者の前年の所得(1月から6月までに申請する場合は前々年の所得)が一定額以下の場合には、申請して承認されると納付が免除される「全額免除」と、4分の3、半額、4分の1が免除される「一部免除」があります。

■保険料の納期限
免除を受けていない部分の保険料は、翌月末日までに必ず納めなければなりません。この保険料の納付を怠ると、免除が承認されても保険料未納期間となってしまう。

平成24年度の国民年金保険料は14,980円

免除制度		免除額	支払う保険料
全額免除	全額	14,980円	0円
一部免除	4分の3	11,230円	3,750円
	半額	7,490円	7,490円
	4分の1	3,740円	11,240円

※2年を経過すると時効によって保険料を納めることができなくなります。

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書を発行します

国民年金保険料(以下、保険料)は、所得税と住民税の申告で、全額が社会保険料控除の対象になります。平成24年1月から12月に納めた保険料が対象です。

社会保険料控除を受けるためには、納めたことを証明する書類の添付が義務付けられています。このため、平成24年1月から9月までの間に保険料を納めた人は、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されます。年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。また、10月から12月までの間に今年初めて保険料を納付した人は、翌年の2月上旬に送付されます。

なお、家族の保険料を納めた場合も、本人の社会保険料控除に加えることができますので、家族宛てに送られた控除証明書を添付し申告してください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の照会は、控除証明書のほうがに表示されている番号にお問い合わせください。

災害対応

災害復旧の状況をお知らせします

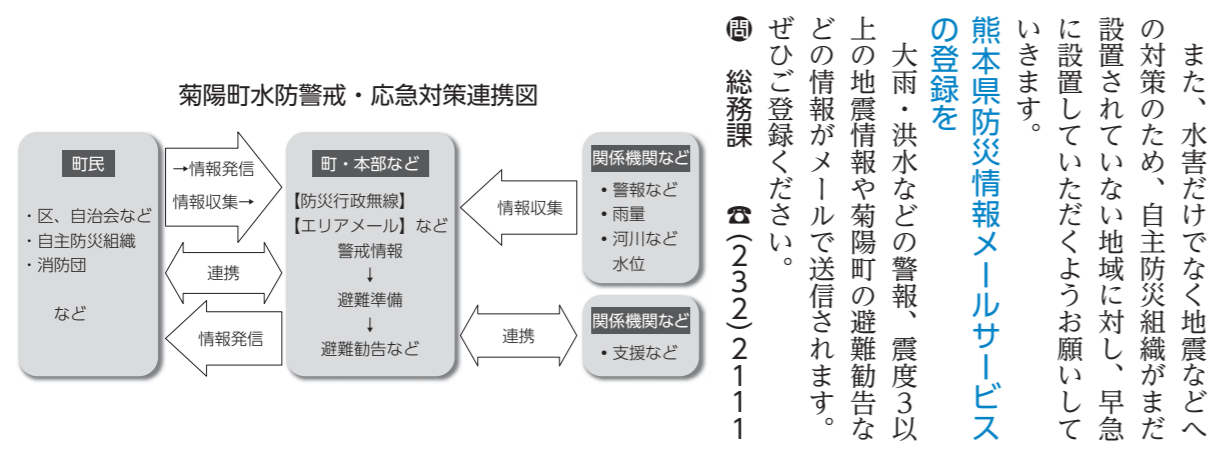
迅速で的確な水害対応を目指して

町では、7月12日に発生した九州北部豪雨災害(熊本広域大水害)で被害のあった農地や河川などの復旧を急いでいます。

水害での対応の反省などを踏まえ、迅速で的確な対応を目指し、水害対応に関する事項をあらためて整理しています。具体的には、水害への警戒▼避難の準備・勧告・指示・解除▼避難・避難所の運営などでの職員体制や業務内容▼地域や消防団関係機関などの連携について整理し、災害予防や応急対策を確実に行う仕組みを確立していきます。

■見直しなどの主な視点

- ・地域や消防団などとの連携も得て水防監視体制の強化
- ・防災行政無線による避難準備情報の前の河川等溢水警戒情報
- ・防災行政無線での避難勧告などの前のサイレンによる周知
- ・エリアメールによる町内住民の携帯電話への周知
- ・一時避難所(地域の公民館や広場)の位置付けの明確化
- ・避難所の設置・運営



農地・農業用施設災害復旧事業の経過

9月の定例議会で農業関係災害復旧事業費の予算、総額2億2,637万3千円が承認されました。その後、各地区で説明会を行い、国の補助以外の受益者負担金の同意を得て事業に着手することになりました。事業費の歳入は国庫補助金を1億5,360万円、残額は災害復旧債と一般財源を予定しています。

歳出では設計委託料に1,207万3千円、工事請負費に2億1,430万円を予定しています。内容は、農地の復旧面積約44ヘクタール、道路復旧延長1,227メートル、用排水路復旧延長約100メートルです。

今後、国の査定前に工事着手する「応急本工事」の制度に基づき、早期復旧を期して工事を発注し、菊陽町の特産品である「春にんじん」の植え付けができるように、復旧工事を進めていきます。工事車両などでご迷惑をお掛けすることもありますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

農政課 ☎(232)4916

白川の河川改修(災害復旧)の経過

先の豪雨により菊池地域振興局管内の白川(菊陽町・大津町)では、延長約6400メートルにわたり護岸などが倒壊するなどの被害が発生しています。

菊陽町管内では、延長約1500メートルの護岸被災や浸水被害などが発生している状況です。

このため県は、直ちに国へ被災報告を行い、災害復旧工事の申請に必要な測量・設計の業務を実施し、10月に国による実地査定を受けたところ。

災害復旧は、被災した箇所を現状に復旧することを基本としますが、再度災害を防止するため、また、治水上の一連の効果を発揮するために改良復旧も実施する予定としています。

今後、速やかな災害復旧に取り組んでいきますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

菊池地域振興局土木部工務課 ☎0968(25)4229

在宅で高齢者を介護している家族へ、介護用品などの購入費を助成します

町では、日常生活で重度の要介護状態にある高齢者を在宅で常時介護している家族の精神的、経済的負担を軽減するため、次の2つの事業を実施しています。今年度、申請していない人で、対象要件に該当し受給を希望する人はお問い合わせください。対象者は、在宅で介護している家族に限ります。

介護用品購入費助成事業

- 助成対象者(対象要件)
介護保険要介護認定で要介護3・4・5と判定され、紙オムツなどの助成対象用品が必要と認められた在宅高齢者を介護している家族。
 - 助成対象用品
紙オムツ、尿取りパット、使い捨て手袋、清拭剤、ドライシャンプー
 - 助成額 月額6,250円を限度として助成
 - 申請受付 受給資格認定は、随時受け付けています。
- ※助成は受給資格認定申請をした日の属する月の翌月分から受給対象になります。入院期間中とショートステイ中は助成対象外です。



家族介護者手当事業

- 助成対象者(対象要件) 次の全てに該当する人
- ①平成24年4月1日(基準日)現在、本町に居住し、かつ住民基本台帳に記載されている人。
- ②基準日から起算して過去1年間、施設介護サービスを受けず、医療保険による入院が90日未満の人または、居宅介護サービスのショートステイの利用が90日未満の人を在宅で介護している人。
- ③介護保険の要介護認定で、基準日から起算して過去1年間、要介護4または5と判定されていた人を在宅で介護している人。
- 支給額 1世帯あたり10万円
- 申請期限 11月22日(木)

介護保険課 介護保険係 ☎(232)2508

「人事行政の運営等の状況」を公表します

☎ 総務課 人事秘書係 ☎ (232) 2111

町職員の給与、職員数や勤務条件などの概要を平成24年4月1日現在で公表します。
詳細版は11月1日から町ホームページに掲載しています。

1 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 平成24年3月31日現在	歳出総額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考) 平成22年度の人件費率
平成23年度	37,952人	12,040,757千円	583,761千円	1,755,547千円	14.6%	14.4%

※人件費は、平成23年度における特別職(町長、副町長、議員、非常勤職員など)に支給される給料や報酬などを含みます。

2 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数	給与費				1人当たりの 給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
平成23年度	197人	717,218千円	80,580千円	248,174千円	1,045,972千円	5,310千円

※職員数は平成24年4月1日現在の人数で、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の各特別会計および下水道事業会計の合計22人の職員と教育長は含まれていません。職員手当には、退職手当は含まれていません。

3 ラスパイレス指数の状況 平成23年4月1日現在

一般行政職の ラスパイレス指数	菊陽町	国
	98.2	100.0

※一般行政職は、職員区分のうち代表的な職種です。

4 職員の平均給料月額、平均年齢の状況 (平成23年4月分)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	42.0歳	317,000円	387,833円
技能労務職	42.3歳	280,600円	286,713円

※人件費削減のため、平成18年4月から給与抑制措置が行われています。

5 職員の初任給の状況

職種	学歴	菊陽町		国
		初任給	2年後の給料	
一般行政職	大学卒	172,200円	184,200円	左 同
	高校卒	140,100円	148,500円	
技能労務職	高校卒	137,200円	145,500円	

6 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

経験年数		7年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満
一般行政職	大学卒	236,200円	286,400円	330,100円
	高校卒	193,000円	231,600円	285,700円
技能労務職	高校卒	対象者なし	220,500円	対象者なし

7 一般行政職の級別職員数の状況

	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
標準的な 職務内容	主事 技師	主事 技師	係長 参事・主査	課長 係長・参事	課長	部長	
職員数	25人	17人	39人	44人	21人	5人	151人
構成比	16.6%	11.3%	25.8%	29.1%	13.9%	3.3%	100.0%

8 職員手当の状況

手当の種類	菊陽町	国		
扶養手当	配偶者	13,000円	左 同	
	扶養親族の配偶者を有する者で扶養1人まで	6,500円		
	扶養親族でない配偶者を有する者で扶養1人まで	6,500円		
	配偶者のないもので扶養1人まで	11,000円		
	扶養親族2人目以降	6,500円		
	16歳~22歳までの子 加算	5,000円		
住居手当	持家で新築5年まで 借家(最高限度額)	2,500円 27,000円	支給なし 左 同	
	交通機関利用者(最高限度額) 自動車通勤者 通勤距離 2km~	55,000円 2,000円~ 24,500円	左 同	
期末・ 勤勉手当	期末手当	勤勉手当	左 同	
	6月期	1.25月分		0.700月分
	12月期	1.35月分		0.650月分
	計	2.60月分		1.350月分
退職手当	自己都合	勸奨・定年	左 同	
	勤続20年	23.50月分		30.55月分
	勤続25年	33.50月分		41.34月分
	勤続35年	47.50月分		59.28月分
	最高限度額	59.28月分		59.28月分

※期末・勤勉手当は平成23年度の状況であり、民間におけるボーナスのことです。

手当種別	内容	1人当たり平均支給年額	支給実績(平成23年度決算)
管理職手当	課長 手当率 8% 部長 // 10%	414千円	11,590千円
時間外勤務手当	時間帯により 時間外手当率 0.25~1.6	264千円	50,481千円
特殊勤務手当	感染症防疫作業手当	日 額 290円	0千円
	用地交渉従事手当	日 額 500円	0.5千円

9 特別職の報酬等の状況

	町長	副町長	教育長	議長	副議長	議員
報酬等月額	747,000円	593,000円	542,000円	332,000円	273,900円	249,000円
期末手当	6月期 1.225月分		12月期 1.375月分	計2.60月分	加算率15%	

10 ①職員数の状況

		職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		平成23年	平成24年		
一般行政部門	議会	2人	2人	0	
	総務	49人	48人	△1	職員異動に伴う欠員不補充
	税務	15人	16人	1	税務課固定資産税係の増員
	民生	52人	56人	4	福祉関係業務増による職員の総員・保育士の増員
	衛生	11人	13人	2	保健師の増員
	労働	1人	0人	△1	職員異動に伴う欠員不補充
	農林水産	8人	8人	0	
	商工	4人	3人	△1	職員異動に伴う欠員不補充
	土木	21人	22人	1	建設課建設第2係新設に伴う増員
	小計	163人	168人	5	
特別行政部門	教育	30人	31人	1	学務課施設係新設に伴う増員
	小計	30人	31人	1	
公営企業等 会計部門	下水道	7人	8人	1	下水道課工務係の増員
	その他	13人	13人	0	
	小計	20人	21人	1	
合計	213人	220人	7		

※△はマイナスです。

②職員職種内訳

職種	人数
一般行政職	153人
税務職	15人
看護・保健職	10人
福祉職	23人
技能労務職	17人
教育職	1人
教育長	1人
合計	220人

※左記5、6の「一般行政職」には、本表の「一般行政職」、「税務職」、「看護・保健職」、「福祉職」を含みます。

11 勤務時間などの状況

本庁などの場合 月曜日~金曜日(休日を除く) 勤務時間 午前8時30分~午後5時15分

12 休暇の設置状況

種類	付与日数		
年次有給休暇	20日以内		
病気休暇	90日以内		
特別休暇 (主なもの)	種類	内容、取得条件など	付与日数
	ボランティア休暇	職員が自発的かつ無報酬で社会貢献活動を行うとき	5日以内
	結婚休暇	職員が結婚するとき	5日以内
	産前休暇	一定期間内に出産する予定である職員が申し出たとき	8週間
	産後休暇	職員が出産したとき	8週間
	育児時間休暇	女性職員が生後1年未満の子に授乳などを行うとき	60分/日
	子の看護休暇	子が中学校に就学するまでその子を看護する必要があるとき	5日以内
	忌引休暇	職員の親族が死亡したとき	1日~7日
夏季休暇	夏季における心身の健康の維持および増進などを行うとき	5日以内	

13 分限および懲戒処分状況

分限処分	休 職	処分者数	
		平成22年度	平成23年度
懲戒処分	免 職	5人	3人
	停 職	0人	0人
	減 給	0人	0人
	戒 告	0人	0人
	合計	0人	0人

14 勤務成績の評定の状況

「菊陽町職員勤務評定制度に関する規程」(昭和61年訓令第3号)に基づき、平成23年度に実施済み。職員研修や配置計画に活用。

15 休暇の取得状況

	平成22年度	平成23年度
年次有給休暇	平均 5.6日/人	平均 4.9日/人
産前産後休暇	2人	4人
育児休業	4人	4人
介護休暇	0人	0人

16 公平委員会の報告状況

	平成22年度	平成23年度
勤務条件に関する措置要求	0件	0件
不利益処分に関する不服申し立て	0件	0件

人のつながりで困難に立ち向かう力を養うために

人権のまち 菊陽フェスタ

「人権のまち 菊陽フェスタ」を10月6日、菊陽町図書館ホールで開催しました。人権バンド「ゆう」による心にしみる演奏と歌声を聞いた来場者は「歌詞に込められた思いが伝わった」と涙を流しました。R K Kアナウンサーの木村和也さんは、自身の足のけがから「再起可能」を信じ過ごした療養体験をもとに人のつながりの大切さを語りました。来場者の「生活を振り返るきっかけになった」との感想から、今後も町としてはさらに人権意識を高める機会を考えていきます。



▲人権バンド「ゆう」の演奏 ▲木村和也さんの講演

南方自主防災組織が知事表彰を受賞

平成24年度熊本県優良自主防災組織知事表彰

この表彰は県内の自主防災組織に対して、特にその活動が優良であると認められる組織を表彰し、自主防災組織の資質・意欲の向上と防災意識の普及を図ることを目的に実施されています。

南方自主防災組織は、設立当初から自主的に防災訓練などを企画し、数多くの活動を意欲的に実施していることから表彰されました。表彰式終了後、後藤町長を表敬訪問した代表の藤本富男さんは「受賞を契機に今後も自主防災活動を広げていきたい」と話しました。



▲受賞された南方自主防災組織の皆さん

交通安全意識を高める

第25回交通安全県民大会

第25回交通安全県民大会が9月22日、合志市総合センター「ヴィーブル」で開催されました。

この大会は「子どもと高齢者の交通事故防止」について広く啓発することを目的に、秋の全国交通安全運動に合わせて行われました。菊陽町からは交通指導員、交通安全母の会、老人クラブ連合会など約80人が参加。今年は交通安全川柳・標語の表彰式も行われ、田島弘崇さん（井口）の作品『自転車の ながら運転 事故のもと』が入選しました。



▲交通安全川柳・標語で入選した田島弘崇さん

水循環の保全のために

ソニーセミコンダクタ株式会社地下水涵養収穫祭

ソニーセミコンダクタ株式会社の地下水涵養収穫祭が10月3日、柳水の田んぼで行われました。

同社では、平成15年から地下水涵養事業として、「工場で使った量以上の水を水田などから地下水へ返す」をモットーに、地元農家や関係団体の協力のもと実施されており、その一環として田植えと稲刈りをしています。収穫祭には、同社員有志 20人、外部団体10人の計30人が参加。6月に田植えし、実った稲を鎌で刈り取りました。収穫した米は九州内の関係工場の食堂で提供しています。



▲手作業で稲を刈り取る社員たち

米の大切さを学ぶ

田んぼの学校 in 白川中流域

菊陽・大津の4土地改良区でつくる白川中流域水士里ネット協議会主催の「田んぼの学校 in 白川中流域」が10月20日、柳水の水田で行われました。

武蔵ヶ丘小5年生、熊本市から公募のあった5年生、保護者、熊本学園大学の学生合わせて約120人が、6月末に田植えし育った稲を手作業で刈り取りました。また、昔の農機具を使った体験やカントリーエレベーターの見学を行いました。参加者は「稲刈りを体験できて楽しかった」と話していました。



▲稲刈りに汗を流す参加者

菊陽町道沿いを除草していただきました

菊陽町造園協会のボランティア活動

菊陽町造園協会(嶋田宏之会長)の皆さんによる除草作業のボランティアが10月22日、町道(川久保下津久礼線)沿いで行われました。

これは、同協会が地域に根ざした団体として、菊陽町の美しい町づくりに貢献することを目的に行われたもので、協会員7社・22人が参加しました。

10月27日に行われる熊本県高校駅伝を前に、選手に気持ちよく走ってもらえるようにと、コースとなる町道沿いを丹念に除草していただきました。



▲除草作業に精を出す造園協会員

車いすでジョギングを楽しむ

第28回くまもと車いすふれあいジョギング大会

くまもと車いすふれあいジョギング大会が10月6日、県障害者スポーツ・文化協会と町社会福祉協議会の共催のもと、菊陽杉並木公園をメイン会場に行われました。

大会は、生活用車いすの部(1km・3km)と競技用車いすの部(3km)の3種目あり、県内外から70人が出場。爽やかな秋晴れの下、参加者たちは約160人のサポーターとともに鉄砲小路区の農道を走り、思い思いのペースで大会を楽しみました。



▲合図とともに車いすジョギングスタート

クボターズが優勝

第48回協会長旗争奪軟式野球ナイター大会

第48回協会長旗争奪軟式野球ナイター大会が9月24日～10月1日、町民総合運動場で開催されました。

今大会には町内から11チームが参加し、熱戦を繰り広げました。決勝戦では、「クボターズ」が「SKボルケノーズ」を破り、見事優勝しました。

大会の結果は次のとおりです。

【優勝】クボターズ

【準優勝】SKボルケノーズ



▲優勝したクボターズの皆さん

お知らせ

空き地の雑草の除去を

町では、「菊陽町あき地に繁茂した雑草等の除去に関する条例」により、生活環境の保全と安全安心のまちづくりを進めています。これからの季節、町には多くの相談が寄せられます。雑草などの繁茂は、一般的な弊害として▼枝葉などの隣接地への越境▼害虫の発生▼ごみの不法投棄の誘発▼道路の見通しを遮へいすることによる交通事故の誘発▼花粉アレルギー▼周辺農地などへの種子の飛散▼防犯や美観上の問題▼冬期には枯れ草火災などが心配されます。所有者の皆さんの適切な対応と管理をお願いします。



環境生活課 環境係

☎(232)2114

雑草を農業用水路に流さないで

農業用水路は農地に水を送る大切な施設です。草で詰まると使えなくなり農家が損害を被ります。水路の雑草を刈るときは、落ちないように気をつけ、各自で正しく処分しましょう。▼不法投棄に該当します

軽い気持ちで捨てても「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に違反する

犯罪です。検挙されたら、罰金刑が科せられる場合もあります。



▼問い合わせ

農政課 ☎(232)4916
大菊土地改良区 ☎(293)6851

11月11日～17日は「税を考える週間」

「税を考える週間」は、国民生活に関わりの深い税について、その意義と役割を分かりやすく説明することで、国民の皆さんに税に対する理解をより深めてもらうために設けています。今年、「税の役割と税務署の仕事」をテーマに、適正・公平な課税と徴収の実現に向けた国税庁の取り組みや今後の課題について、さまざまな機会を通じて紹介することとしています。詳細は国税庁ホームページに掲載していますのでご覧ください。

▼問い合わせ 菊池税務署 ☎0968(25)2121

「税を考える週間」菊陽町小中学生の「税に関する作品」の展示

▼期間 11月12日(月)～18日(日)
▼場所 菊陽町図書館ホール
※ホール行事により、一部展示とすることがあります。
▼問い合わせ 菊陽町商工会 ☎(232)2757

第36回菊陽町文化祭

- ①文化祭発表 11月3日(土) 午前9時30分～午後5時頃
- ②文化祭(展示) 11月10日(土)～11月11日(日) 午前10時～午後3時30分頃
- ▼場所 菊陽町図書館ホール
- ※文化祭(展示)の日には▼来場記念品プレゼント▼お楽しみ抽選会(終了後)▼作品づくり体験コーナーなどがあります。
- ▼問い合わせ 菊陽町文化協会事務局(生涯学習課) ☎(232)4917

インフルエンザ予防接種の助成は12月末まで

インフルエンザ予防接種の助成は、12月末で終了します。流行前のワクチン接種は、1月上旬から3月上旬にかけて流行します。ワクチンを接種して十分な効果を維持する期間が、接種してから約2週間後から約5カ月間とされています。流行シーズン前の12月までに接種しましょう。予防の基本は、流行前にワクチンを接種することです。

※詳細は「広報きくよう」10月号をご覧ください。
▼問い合わせ 健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

「高血圧と腎臓病」の「方・対策」についての講演会

▼日時 12月8日(土) 午後3時30分～午後4時30分
▼場所 仁誠会クリニック光の森
▼定員 50人
▼申込期限 12月7日(金) 午後5時
▼申し込み・問い合わせ 仁誠会クリニック光の森 ☎(285)3466

金融無料相談会

事業資金を必要としている人向けの公的融資制度(低金利、長期返済など)の相談会を開催します。
▼日時 11月22日(木)
▼場所 菊陽町商工会館
▼対象者 創業、開業を予定している人・事業資金(運転資金・設備資金)を必要としている商工業者
▼相談担当者 (株)日本政策金融公庫 熊本県信用保証協会
▼申込期限 11月14日(水)
▼問い合わせ 菊陽町商工会(角田・笹木) ☎(232)2757

オストメイトの相談会(交流会)

オストメイト(人工肛門・人工膀胱)造設者の皆さんと関心のある人を対象に、ストーマケア(人工肛門・人工膀胱)のケアについての相談会(交流会)を行います。参加費は無料です。

「プラスチック類(資源物J)」の適正な分別を

- プラスチック製品に金属などの付属品が付いていないこと
- 汚れていないこと
- 洗うこと

※詳しくは「ごみの分け方・出し方」をご覧ください。

上記に該当するプラスチック製品類は、できる限り「燃やすごみ」から「資源物」に分別してください。

代表的な品目	
マークのついた容器・包装類	洗剤の容器、洗剤などの詰替え用パック、豆腐の容器、カップ麺の容器、化粧品の容器、納豆のパック、冷凍食品の袋、お菓子の袋、有色トレイ、食用油容器
プラスチック製品	収納容器、風呂用のポリ製品、ポリバケツ、本立て、台所用品(ボウル、ざる)、まな板、緩衝用のエアークラップ、CDケース、カセットケース、蛍光灯の傘、トレイ、タッパー容器
紙としてリサイクルできないもの	ヨーグルトの容器、酒やジュースの紙パック、レシート、ファクシミリなどの感熱紙、卵などを入れる灰色の紙、写真、窓付き封筒、洗剤の入った紙容器、ラミネート加工された紙

環境生活課 ごみ減量推進係 ☎(232)2114

平成24年度 菊陽町バドミントン大会

▼日時 11月10日(土) 午後1時30分から約2時間
▼場所 熊本中央病院(熊本市南区)
▼問い合わせ 日本オーストミ協会熊本支部 ☎(384)1012

募集

小学生 クリスマスリース作り

▼日時 12月8日(土) 午前9時30分～正午
▼場所 武蔵ヶ丘児童館
▼対象者 町内の小学生とその保護者
▼参加費 200円
▼定員 20組(先着順)
※4～6年生は子どものみでも可。
▼受付開始 11月20日(火)～
※参加費を添えて、窓口でお申し込みください。
▼申し込み・問い合わせ 武蔵ヶ丘児童館 ☎(338)3443

空港ライナー好評運行中!

J R豊肥本線肥後大津駅と阿蘇くまもと空港を結ぶ空港ライナーの試験運行を行っています。ぜひ、ご利用ください。

- 運行期限 平成25年3月31日(日)
- 運行区間 阿蘇くまもと空港 ↔ J R 肥後大津駅
- 運賃 無料
- 便数 1日45便
- ホームページ 「阿蘇くまもと空港ライナー」 <http://www.oaso-ozu.com/airline/> 10月28日から時刻表を改正しています。ご利用の際はホームページなどで時刻表をあらかじめご確認ください。
- 問い合わせ 熊本県交通政策課 ☎(333)2167

▶空港ライナーの時刻表などの情報はこちらから



秋のJR九州ウォーキング & 菊陽町スタンプラリー

- 日時 11月23日(金)
スタート：午前8時30分～午前11時
ゴール：午後3時まで
受付場所 JR三里木駅(当日受付)
内容 コース約8km(三里木駅スタート・ゴール)スタンプラリーの各地点で菊陽町に関するクイズも出題されます。
※ウォーキングしやすい服装でご参加ください。
特典 参加者には地元野菜や「さんふれあ温泉」のペア入浴券などがプレゼントされます(数に限りあり)。
問い合わせ 商工振興課 ☎(232)2165

第64回熊日菊池都市マラソン大会

- 菊池都市のスポーツ振興の一環として共に熊日郡市対抗伝男男子・女子の選手選考を兼ねる大会です。
日時 12月16日(日) 午前10時開始
場所 菊池浄水センター(菊池市)
参加資格 菊池都市内に住民票を有する一般、高校生、中学生
種目・対象者
10km(一般・高校男子)※50分以内(完走4km(一般・高校女子、中学男女の部)
参加費 4000円
※大会当日納入、保険料含む。
申込期限 11月30日(金)
申し込み・問い合わせ 菊池都市体育協会事務局 ☎0968(25)7234

「パソコンでつくる年賀状」講座

- 自分のパソコンを使って、心のこもった年賀状を作りましょう。
日時 11月20日(火)・22日(木)・27日(火)・29日(木)・12月4日(火)・6日(木)
午前10時～正午
場所 三里木町民センター
講師 内平 敬子さん
費用 1,200円
定員 15人(先着順)
その他 満1歳から就学前の子どもの託児もできます(無料)。保険加入が必要ですので、11月14日(水)までに手続きをしてください。
申し込み・問い合わせ 三里木町民センター ☎(232)5536

パーソナルカラー診断

- あなたの魅力を引き出し、キレイに見える色で見た目も心もキレイに。
日時 11月21日(水)
午後7時～午後9時
場所 三里木町民センター
講師 佐藤 智恵さん
費用 500円(材料費含む)
定員 12人(多数の場合は抽選)
※「スマイルアップ」講座生以外
申込期限 11月12日(月)
その他 満1歳から就学前の子どもの託児もできます(無料)。保険加入が必要ですので、11月14日(水)までに手続きをしてください。

「段ボール式コンポスト」体験者募集

- 「段ボール式コンポスト」は、段ボール箱を使って家庭の生ごみを堆肥化し減量化する手法です。誰でも簡単に取り組むことができます。
①町内に住んでいる人
②アンケートの回答や生ごみの減量化に協力できる人
③段ボールコンポストセット(無料)を持ち帰ることができること
申込方法 環境生活課に電話で申し込みください。
受付開始 11月1日(木)から平日のみ
定員 50人(申込順)
自宅準備するもの
・移植ゴテ
・苗ケース(2つ)またはメッシュ底のコンテナ箱(約35cm×約50cm)
申し込み・問い合わせ 環境生活課 ごみ減量推進係 ☎(232)2114

第34回高齢者および女性交通安全の集い

- 日時 11月21日(水)
正午～午後4時20分
場所 HSR九州交通教育センター レインボー熊本(大津町)
対象者 65歳以上の高齢者と女性ドライバー(現在車に乗っていて、当日自家用車を持ち込むことができる人)
内容 高齢者のための交通安全講

町議と語る交流会

- 男女が共に歩む明るい心豊かな菊陽町にするため、どうすればよいか町議会議員の皆さんと一緒に考えましょう。
日時 11月12日(月)
午後7時30分～午後9時
場所 三里木町民センター
問い合わせ 菊陽町男女共同参画さんさんの会事務局 ☎(232)5536

「ママの休日」人形劇を楽しもう!

- 日時 11月16日(金)午前10時～正午
場所 武蔵ヶ丘コミュニティセンター
対象者 就学前の子どもと保護者
講師 人形劇がつくる
定員 20組(先着順)
受付開始 11月5日(月)午前10時～
申し込み・問い合わせ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター ☎(232)5697

「菊陽町文化財探訪」郷土の歴史と知られざる文化財を探る!

- 花立「地筒」の歴史や「鼻ぐり」遺跡、町文化財を探訪します。
日時 11月19日(月)
午前9時30分～午後4時
講師 菊陽町文化財保護委員 前田 千佳子さん
費用 1,200円(昼食代・保険代)

親子でツリーパン作り

- 日時 12月15日(土)午前10時～正午
場所 南部町民センター
講師 飯田 まゆみさん
費用 1,200円程度
定員 10組
持参物 ツリーパンの入る箱
申込期限 12月7日(金)
申し込み・問い合わせ 南部町民センター ☎(292)3200

クリスマス・正月寄せ植え作り

- 新年に備えて玄関や庭を華やかにしませんか。
日時 12月1日(土)
午後1時30分～午後3時30分
場所 ふれあいの森研修センター
講師 西岡 和明さん
対象者 大人25人(先着順)
費用 1,200円(材料費込み)
準備物 軍手、ゴム手袋、移植ゴテ
申し込み・問い合わせ ふれあいの森研修センター ☎(233)1080

手持ちパソコン教室(年賀状)デジカメ使用)

- デジタルカメラの写真を使った年賀状を作成します。

第1回 菊陽町交流囲碁大会

- 日時 11月18日(日)
午前9時～午後4時
場所 菊陽杉並木公園管理センター
試合内容 団体戦、個人戦(段級別別ハンデ戦)
※子ども初心者教室 同時開催。
対象者 未経験者、初心者でも可
費用 1,000円(昼食代含む)
申込期限 11月9日(金)
申し込み・問い合わせ 菊陽町囲碁振興会事務局 ☎090(8419)6329

防災講座

- 非常災害や緊急時の身の守り方を学びます。
日時 12月5日(水)午前10時～正午
場所 武蔵ヶ丘コミュニティセンター
講師 泉ヶ丘消防署
定員 30人程度
申し込み・問い合わせ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター ☎(232)5697

平成24年度(後期)県営住宅補充入居待機者募集

- 県営住宅の明け渡しがあった場合の補充入居待機者を募集します。
募集案内書(申込書付)の配布

- 日時 12月3日(月)から全7回
午後7時30分～午後9時30分
場所 中央公民館
講師 内平 敬子さん
費用 1,400円、材料代実費
定員 15人(先着順)
申し込み・問い合わせ 中央公民館 ☎(232)2116

民生委員児童委員からのお知らせです

地域社会から児童虐待をなくしましょう
11月は「児童虐待防止推進月間」です。多くの子どもたちが児童虐待によって傷つき、成長・発達が妨げられ、著しい場合は尊い命さえ奪われてしまいます。虐待は極めて重大な人権侵害です。あなたの近くに虐待を受けていると思われる子どもはいませんか。「おかしい」「何か変だ」と気付いたら、どんなささいなことでもお住まいの地区の民生委員児童委員にお知らせください。プライバシーは必ず守ります。私たちは、町や児童相談所などと協力して、児童虐待の予防や対応を行っています。子どもたちの状況や様子の変化に気付いてください。皆さんのご協力をお願いします。
■問い合わせ 菊陽町民生委員児童委員協議会・福祉課 子育て支援係 ☎(232)4913

- 11月19日(月)～12月4日(火)
※土・日・祝日は除く。
配布場所 熊本県住宅供給公社(熊本市) 菊陽町役場建設課
配布時間 午前8時30分～午後5時
申込期間 12月5日(水)～11日(火)
申込方法 持参：熊本県住宅供給公社
郵送：案内書に付いている封筒を特定記録郵便で郵送(最終日の消印有効)
申し込み・問い合わせ 熊本県住宅供給公社 ☎(382)5552

町立保育所の保育士を募集しています

Table with 5 columns: 職種, 勤務時間, 募集人員, 賃金日額, 勤務日. Rows include 常勤保育士, 非常勤保育士(延長保育), 非常勤保育士(土曜保育).

- 応募方法 履歴書(写真付き)、保育士証(写し)を午前9時から午後5時までの間に、福祉課保育所係へ提出してください。提出時に面接も行いますので、事前にご連絡の上お越しください。
問い合わせ 福祉課 保育所係 ☎(232)4913



おはなし会のお知らせ

場所：おはなしのへや

- ★朝のおはなし会(おはなしの森さんさん)
毎月第1・2水曜日 午前11時～午前11時30分
(11月7・14日、12月5・12日)
- ★夕方のおはなし会(図書館職員)
毎週木曜日 午後5時～午後5時30分
(11月1・8・15・22・29日)
- ★日曜のおはなし会(おはなしの森さんさん)
毎月第2・4日曜日 午後2時～午後2時30分
(11月11・25日、12月9・23日)
- ★あかちゃんと楽しむわらべうた(図書館職員)
日時：11月28日(水) 午前11時～午前11時30分
0歳児のあかちゃんが対象です。

新しく届いた本	
読むのが怖い! Z 北上次郎/著・大森望/著 ロッキング・オン	池上彰と考える、仏教って何ですか? 池上彰/著 飛鳥新社
国旗のえほん 戸田やすし/企画・編集・制作 戸田デザイン研究室	一億人に伝えたい働き方 鶴岡弘之/著 PHP研究所
現代科学の大発明・大発見50 大宮信光/著 ソフトバンククリエイティブ	おとなの市場見学 市場研究会2012/著 徳間書店
THE PEOPLE by KISHIN 篠山紀信/写真 読売新聞東京本社	自分超え 松田文志/著・久世由美子/著 新潮社
桃栗三年美女三十年 林真理子/著 マガジンハウス	モンスター・シークレット 藤本ひとみ/著 文藝春秋
開館時間 月・水・金・土・日/午前10時～午後6時 木/午前10時～午後8時	休館日 毎週火曜日・毎月第3水曜日(館内整理日) 年末年始(12月28日～1月3日まで) 特別整理期間(年1回)

● 図書館からのお知らせ ●

第13回おはなしフェスティバル

お話の楽しさや素晴らしさを伝える「おはなしフェスティバル」を11月23日(金)～24日(土)に開催します。ぜひ、菊陽町図書館にご来館ください。

11月23日(金)	11月24日(土)
場所 菊陽町図書館ホール 開演 午前10時30分(開場：午前10時) 内容 ・読書感想画コンクール表彰式 ・人形劇ぶっくる公演 人形劇 昔話「たのきゅう」 みんなでうたおう	場所 菊陽町図書館視聴覚室 開演 ・午前の部 午前11時 ・午後の部 午後2時 内容 「おはなしの森さんさん」による 「スペシャルおはなし会」 ・ブラックパネルシアター ・紙芝居 ・語り

菊陽町図書館ホール 平成24年11月 催し物

日	曜	開場	開演	終演	催し物	主催者	入場方法	対象者
3	日	9:00	9:30	16:30	第36回菊陽町文化祭	菊陽町文化協会 (菊陽町生涯学習課 ☎232-4917)	無料	どなたでも
4	日	10:00	10:30	12:00	菊陽町保育所保護者会子育て公演会	菊陽町保育所保護者会連絡協議会 (さくら園 實取 ☎232-2763)	無料	どなたでも
10 ～ 11	日	10日10:00～ 11日15:00			菊陽町文化祭(展示の部)	菊陽町文化協会 (菊陽町生涯学習課 ☎232-4917)	無料	どなたでも
17	日	9:30	～	11:30	熊本県PTA研究大会第1分科会 「自立を助け、共に生きる」	菊池郡市PTA連絡協議会 (坂本さん ☎0968-24-8120)		関係者のみ
23	金	10:00	10:30	12:00	第13回おはなしフェスティバル	菊陽町図書館(☎232-0404)	無料	どなたでも
25	日	9:00	9:30	16:30	チャリティーin歌謡祭	ぞうぞう歌謡教室(☎232-5320)	有料 2,800円	どなたでも

☆主催者の都合により内容変更の場合があります。(平成24年10月8日現在確定分)
 ☆図書館駐車場が満車の際は、隣接する公園の駐車場をご利用ください。
 ☆練習・リハーサルなどは掲載していません。

平成25年6月分のホール使用の調整会議(抽選会)を、12月10日(月)の午前9時30分から図書館ホールで行います。認め印をご持参のうえ、時間までにお集まりください。

問い合わせ 図書館 ☎232-0404 図書館ホール ☎232-7756
<http://www.kikuyo-lib.jp>

子育てひろば



●●● 菊陽町地域子育て支援事業 ●●●

～菊陽町地域子育て支援センター～ (白鈴園内) ☎232-4280

入園前の親子(0～6歳)・妊婦さんは、いつでも無料で参加できます。
 ※駐車場に限りがありますので乗り合わせてお越しください。

ハローサークル 午前10時～正午

月日・場所	プログラム
2日(金) 白鈴園(陽だまり)	【食育講座：芋掘り】要予約 ※白鈴園から歩いていける親子を対象とします。 ※定員10組。10/29(月)午前10時受付開始。
7日(水) 老人福祉センター	【育児講座：子育て講演会】 講師：三浦佑子さん(心理カウンセラー) ※ゆっくり子育てについてお話を聞かせませんか。 ※育児相談も受け付けます。
10日(土) 菊陽杉並木公園	【すぎなみフェスタ2012】 ※輪投げ、魚つりコーナー、絵本の読み聞かせ、子育て相談などがあります。 たくさんの方のご来場をお待ちしています。
14日(水) ふれあいの森研修センター	【食育講座：おやつ作り】要予約 講師：熊本県栄養士会 ※収穫した芋を使って、おやつ作りをします。 ※定員10組。11/5(月)午前10時受付開始。
20日(火) ふれあいの森研修センター	【リズムで遊ぼう!】 ※秋の自然に触れながら、簡単な楽器を作って遊ぼう!
21日(水) 老人福祉センター	【ベビーの日】1歳未満と妊婦さん対象 ※親子で触れ合い遊びやお話を聞かせましょう。 ※身体測定ができます。
28日(水) 三里木町民センター	【誕生日】要予約 ※10月、11月生まれの子どもの当日参加できる人は予約してください。
12/5(水) 老人福祉センター	【ベビーの日：おしゃべりタイム】 ※冬の健康管理や遊びの情報交換をしましょう。 ※身体測定ができます。

ハロールーム 問い合わせ☎232-4280

- 陽だまり(白鈴園)
月～金曜日(休日を除く)午前9時～午後2時
※月始め1週間は、陽だまりで身体測定ができます。
お気軽にお越しください。
- あいあい(ふれあいの森研修センター)
火曜日(休日を除く)午前10時～午後1時
- ゆっくりーむ(白鈴園)
金曜日(休日を除く)午前10時～午後1時

園庭開放

町立保育所8園の園庭で遊べます。
 ケガがないようおうちのひとどうぞ。
 月～金曜日(園行事開催日や休日を除く)
 午前9時30分～正午

育児相談

月～金曜日(園行事開催日や休日を除く)
 午前10時～午後5時

～つどいの広場ぴーす～ (ふれあい交流・福祉支援センター) ☎337-6830

おおもむね3歳未満の児童と保護者が対象です。いつでも好きな時間に利用できます。子どもと一緒に遊んだり、お母さん同士の情報交換にご利用ください。

- 利用時間 月・水・金曜日(祝日を除く)
午前10時～午後4時
- 利用料 一家族 100円

※予約は11/5(月)から受け付けます(電話予約不可)。
 ※駐車場に限りがありますので、乗り合わせてお越しください。

菊陽町地域子育て支援センター ～ミニキャロットくらぶ～ (光の森キャロット保育園内) ☎233-0098

0歳～就学前の子どもさんと保護者対象。親子で楽しむ体験活動や、子育て相談など、参加費は無料です。

ミニキャロット 午前9時～午後2時 光の森キャロット保育園

ベビー&マタニティー	プログラム
2日(金)	【離乳食☆作っちゃおっ!】先着10組 ※栄養士さんと一緒にLet's cooking!! 10/29(月)に受付を終了しています。
12/7(金)	【かわいいモバイル☆作っちゃおっ!】先着20組 ※今年のクリスマスをかわいく飾っちゃおっ!
0・1歳 2歳以上	プログラム
1日(木)	【わいわい☆ミニキャロット】 ※たくさんのおもちゃで遊んじゃおっ!
6日(火) 8日(木)	【エンジョイ☆スタンプラリー】 ※ひかりのもり公園に午前10時集合です!
13日(火)	【オリジナルクッキーを作っちゃおっ!】先着20組 ※11/5(月)午前10時から電話予約開始です。
15日(木)	【ミニキャロット☆全員集合!!】 ※ゆめタウンイーストコートに午前10時集合! 今回はお話の先生が来るよ!みんな来てね!
20日(火)	【先取り!クリスマス製作】 ※のり・はさみ・クレヨンをご持参ください。
27日(火) 22日(木)	【11月生まれのお誕生会&アイス取りゲーム】 ※お誕生会の後に、みんなで楽しく遊ぼう!
29日(木)	【キャロット引き遠足】先着20組 ※11/12(月)午前10時から電話予約開始です。
12/4(火) (0・1歳対象)	【キャロット★ベビーサーキット】 ※動きやすい服装で来てください。
12/6(木) (2歳以上対象)	【おやつ☆試食しちゃうおっ!】先着20組 ※11/26(月)午前10時から電話予約開始です。

※お誕生会に参加するお誕生月の人は、20日に誕生カード作りをしますので、参加してくださいね。

キャロットランド 午前10時～正午

※お茶の準備をしています。マイコップをご持参ください。

日にち・場所	プログラム
7日(水) 菊陽杉並木公園さんさん (雨天時は管理棟)	【秋を探しにゆっくりりお散歩♪】 ※公園内の秋を探しに出かけますよ! 帽子を持ってきてくださいね!
16日(金) 武蔵ヶ丘コミュニティセンター	【ママの休日】先着20組 ※人形劇を楽しもう!(ぶっくるさんより) 11/5(月)午前10時から電話予約開始です。

園庭開放

※保育室や園庭で遊べます。事前にご連絡を!
 月～土曜日(園行事開催日や休日を除く)
 午前9時～午後2時

育児相談

※一人で悩まないで、気軽にご相談ください。
 月～金曜日(園行事開催日や休日を除く)
 午前10時～午後4時

11月のプログラム

- 14日(水) 身体測定
- 16日(金) 誕生会(要予約。カード・写真準備します)
- 19日(月) 講習会「手作り小物づくり」(要予約20組)
- 22日(木) 祝日振替(要予約15組)

※毎週月曜日は、絵本の読み聞かせを行っています。

菊陽人 りさーち



あかほし あすか
赤星 明日翔さん
(9歳・境の松)

- 趣味
読書、お絵かき
- 将来の夢
ファッションデザイナー
- 自慢できること
都道府県を全部言えること
- 今一番やりたいこと
お絵かきをしたい

「菊陽人りさーち」に掲載を希望される人は、はがきに「氏名」「年齢」「住所」「連絡先(昼間)」を明記のうえ〒869-1192菊陽町役場総合政策課「菊陽人りさーち」係までお送りください。
注)掲載対象は、小学生以上で菊陽町に居住している人に限ります。親子、祖父母と孫など2人1組での掲載もできます。掲載が決まりましたら、こちらからご連絡させていただきます。



あかほし ひなた
赤星 陽向さん
(7歳・境の松)

- 趣味
ブランコ
- 将来の夢
画家
- 自慢できること
掛け算の九九を覚えたこと
- 今一番やりたいこと
ディズニーランドにまた行きたい!

ゆたかな心をはぐくむ 人権のひろば

子どもの目、子どもの声
人権
作文シリーズ
【No.43】

◆人権標語
「自分の心を伝えあい、広がるなかま 楽しい学校」 菊陽中部小学校5年 井垣美結
「どうしたの その言葉から 始めよう」 菊陽西小学校 6年 桑原涼佳

問い合わせ
人権教育・啓発課
☎232-2113

部落差別をはじめあらゆるさべつをなくす 菊陽町人権子ども集会

～差別をなくす
「なかまの輪」を広げよう～

入場
無料

■日時 12月1日(土) 午前9時～正午
■場所 菊陽町民体育館

- プログラム
- 司会(菊陽中)
- 開 会(西小)
 - 実行委員長あいさつ
 - 歌 「語り合おう」(西小)
 - 目的発表(武北小)
 - 発 表(武中、北小、中部小、南小)
 - 集会宣言(武小)
 - 閉 会(西小)

■主催 菊陽町 菊陽町教育委員会
菊陽町人権教育推進協議会
■実行委員 中学校生徒会執行部、各小学校代表者

いじめや差別はみんなが心をつなげて本気でなくそうと思えばなくなります。ぜひ、この集会に参加してください。みんなで集まって、今菊陽町で起こっていることを見つめ直しましょう。そしてこれからの菊陽町が誰にとっても過ごしやすい町となるように話し合って考えを深めあいましょう。

菊陽町人権子ども集会
実行委員長 松本 駿



▲私たちが企画準備

「八朔まつりに行ったよ」

なかよし園
よしかわ るの(6歳)

ママと妹と私とパパと、矢部ばあばと八朔まつりに行ったよ。ゆかたを着てうれしかった。くまもんとあくしゆをしたよ。手がふわふわしたよ。妹は2回、ポテトを食べたよ。私はわたあめとりんごあめを食べたよ。りんごあめが甘くてかたかったよ。

木の作り物があったて、ティラノサウルスは大きくてびっく

りしたよ。妹はかたまっていたよ。楽しかったから、また行きたいなあと思った。◇絵を描くことが大好きな琉希さんは、休みの日にいとこと遊んだ絵や家族の絵を描いて、いろいろなことを話してくれます。矢部のおばあちゃんの家にいくのも前日から楽しみにしていました。八朔まつりで、くまモンと握手したことがとてもうれしかったようで最初にくまモンを描いていました。

ご存知ですか人権擁護委員

菊陽町人権擁護委員 江藤由紀子
菊陽町には8人の委員がいて、▼「人権の大切さについて正しい認識をもてるような一啓発活動▼」地域の皆さんから相談を受け問題が解決するようお手伝いをする「相談事業」の2つを柱にみんなで頑張っています。

無料人権相談

▼日時 12月3日(月)
午前10時～午後3時
▼場所 西部町民センター

活動の拠点は、熊本地方事務局阿蘇大津支局の中にあり、三部会(子ども部・男女共同参画部・社会福祉部)で活動しています。例えば、老健施設の夏祭りやすぎなみフェスタでは、人権に関するしおり作りや塗り絵、紙芝居などを行っています。毎年大勢の子もたちでにぎやかです。



▲地域に根ざした啓発活動(老人福祉センター)

きくよう文芸

菊陽句会報

平凡に生きて米寿や白芙蓉	坂本百合子	乳白に暮るる阿蘇谷夏果つる	井上久美子
紫苑咲くさらに色濃き野草園	田中 郁子	白川の面にくだける夏の月	宮川ユキエ
秋刀魚焼く遠く住む子は息災か	井 子文	一人居の無聊ながさむ金魚鉢	日高 妙子
最終章にいよいよ突入敬老日	財津 早雪	抱く嬰の拳ほほえみ稲の花	曾我 育代
秋風のふと寂しさを連れて来る	原野レイ子	松の木に彩り添える凌霄花	曾我トモ子
城壁の影を濃くして星月夜	力 幸子	色付きし田の面に千の露の玉	紫藤 祥子
秋一日静かに夫の留守暮るる	寺尾千代子	かなかなや祖母の唄ひしわらべ歌	村上 朋子
虫の声地球は回るオルゴール	高橋 孝子	赤蜻蛉昭和は夢か招魂碑	野口 令史
江ノ電の窓に溢れる秋の海	堀川 妙子	今日だけは素直にならう敬老日	松橋 強
いかづちに身体も心もちままりぬ	福田 貴子	屋久島の辣蕪のような梅雨の雨	佐藤 健
戦争草丈のたわめて夏の果	佐藤 節	蛸や駅前通り喫茶店	佐藤 澄世
母の忌を知りて鳴くかに法師蟬	吉野 早苗		

短歌会

朝露は葉先に宿り稲の穂に静かに落ちてきらり光りぬ
朝露の浮きたるキャベツを去年より半年早く収穫始む
せせらぎはきらめき立ち夕映えの空に一羽の鳥が鳴けり
朝々に蒼み膨らむこの花の一夜開くを今かと待ちぬ
夕風のいつしか暑さの和らぎて散らす桜葉黄に色付けり
それぞれに病院へ行くを言い合いてボランティアに励む友と別れぬ
実らずに刈り取られゆく朝の田の若き稲穂に白露の玉
ほほえみを浮かべて眠るみどり児を手に手を添へて吾が抱きたり

今村 貞子
梅田 國雄
河北 幸一
菊川あさみ
佐藤せい子
下田 久子
中村トシエ
山川 カツ

1木	消費生活相談(役場1階相談室、午前10時～午後4時)
2金	
3土	文化の日 第36回菊陽町文化祭(発表) (図書館ホール、午前9時30分～午後5時)
4日	第26回菊陽町にんじんの里マラソン大会(菊陽町並木公園、午前9時15分開会) 日曜窓口開庁(町民課)午前9時～午後1時(証明書発行のみ)
5月	
6火	さんふれあ・図書館休館日
7水	
8木	消費生活相談(役場1階相談室、午前10時～午後4時)
9金	
10土	すぎなみフェスタ2012(菊陽町並木公園スポーツ広場、午前9時開会) 第36回菊陽町文化祭(展示)(図書館ホール、午前10時～午後3時30分)～11日
11日	日曜窓口開庁(町民課)午前9時～午後1時(証明書発行のみ)
12月	
13火	さんふれあ・図書館休館日
14水	
15木	消費生活相談(役場1階相談室、午前10時～午後4時)
16金	
17土	
18日	菊陽町鼻ぐり井手祭(南部町民センター、午前9時～午後3時) 日曜窓口開庁(町民課)午前9時～午後1時(証明書発行のみ)
19月	
20火	さんふれあ・図書館休館日
21水	図書館休館日
22木	消費生活相談(役場1階相談室、午前10時～午後4時)
23金	勤労感謝の日 第13回おはなしフェスティバル (図書館ホール、午前10時30分)
24土	第13回おはなしフェスティバル(図書館視聴覚室、午前11時)
25日	日曜窓口開庁(町民課)午前9時～午後1時(証明書発行のみ)
26月	
27火	さんふれあ・図書館休館日
28水	
29木	消費生活相談(役場1階相談室、午前10時～午後4時)
30金	夜間納税相談(税務課)午後9時まで

休日在宅当番医・薬局 11月

3日 文化の日	宮本内科クリニック	菊池市 ☎0968-25-2047
	仁誠会クリニック光の森	菊陽町 ☎285-3466
	岩倉整形外科医院	大津町 ☎293-8888
4日	温耳鼻咽喉科医院	合志市 ☎248-6188
	みやの小児科	合志市 ☎248-5800
	ふじおか内科	菊陽町 ☎232-7550
	菊陽台病院	菊陽町 ☎232-1191
	かつき皮膚科医院	菊池市 ☎0968-24-5500
	いとう歯科クリニック	菊陽町 ☎285-5882
11日	よつば調剤薬局	菊陽町 ☎285-3364
	西本真生堂薬局菊陽店	菊陽町 ☎282-8281
	武蔵しもむら医院	菊陽町 ☎339-7561
	たしろクリニック	大津町 ☎340-3220
	熊本リハビリテーション病院	菊陽町 ☎232-3111
	米田産婦人科医院	菊池市 ☎0968-25-2589
	千々岩歯科医院	合志市 ☎242-4681
	河野内科クリニック	菊陽町 ☎233-1717
	しばた内科クリニック	大津町 ☎293-2050
	菊池中央病院	菊池市 ☎0968-25-3141
	菊陽レディースクリニック	菊陽町 ☎213-5656
18日	増永歯科医院	菊池市 ☎0968-25-2285
	さくら調剤薬局菊陽店	菊陽町 ☎233-0881
	なみかわ小児科	大津町 ☎293-1163
	赤星医院	菊池市 ☎0968-25-2738
	樽美外科整形外科医院	大津町 ☎293-2100
23日 勤労感謝の日	菊南皮ふ科医院	合志市 ☎345-0107
	まつもとこどもクリニック	合志市 ☎338-8960
	東熊本第二病院	菊陽町 ☎232-3939
	城間クリニック	菊池市 ☎0968-25-2506
	古賀眼科	大津町 ☎293-1411
25日	まつおか歯科医院	菊陽町 ☎292-3080

※医療機関の都合などによりやむを得ず変更になる場合もありますので、最新情報は菊池郡市医師会テレフォンサービス(歯科医除く)で確認してください。☎0968-25-3300
※薬局は菊陽町のみを掲載しています。

13	茂田	12	有働	12	佐藤	11	佐藤	11	松永	11	片山	9	鳥栖	8	中山	8	山川	7	松本	7	富宿	6	若松	5	大隈	4	田口	4	谷口	3	藤後	2	東	1	竹下	29	桂田	27	中野	27	富田	8/23	福岡
結菜	梨那	屈紗	優衣	啓夢	和奏	和奏	優絆	真彪	涼佑	ち華	敦樹	美侑	依花	碧海	拓夢	優莉	竜叶	剛俊	裕介	賢朗	智史	彩乃	赤ちゃん	届出人	行政区																		
誠一	雅子	智彦	博	大輔	健祐	裕二	翔	翔平	力	沙織	一洋	博文	崇	由希	徳隆	伴哉	幸樹	剛俊	裕介	賢朗	智史	南花立	行政区																				
ひばりヶ丘	光6町内	八久保	光2町内	下原	緑陽台	緑ヶ丘	光団地	ひばりヶ丘	上津久礼	新山	光6町内	津久礼ヶ丘	あさひヶ丘	新山	新山	入道水	津久礼ヶ丘	緑ヶ丘	南八久保	緑陽台	南花立	行政区																					



ご出生おめでとう(9月届出分)

おめでた

26	吉本	25	上田	24	堀川	17	米満	16	渡邊	14	緒方	10	木村	10	藤本	9/2	池松	8/31	後藤	9/13	安藤
吉本サエ子	康則	マヨ	淳身	ヨシ	重男	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
77歳	81歳	101歳	66歳	97歳	74歳	88歳	91歳	86歳	88歳	秀明	豊	豊	秀明	秀明	秀明	秀明	秀明	秀明	秀明	秀明	乃剛
向陽台	中代	八久保	井口	駅前	南花立	上津久礼	中代	沖野	緑陽台	緑陽台	緑陽台	緑陽台	緑陽台	緑陽台	緑陽台	緑陽台	緑陽台	緑陽台	緑陽台	緑陽台	あさひヶ丘



おくやみ

ご冥福をお祈りします(9月届出分)

23	荒牧	22	光増	21	日高	20	秋吉	19	服部	19	臣	17	荒木	17	田邊	15	溝田	13	松本	9/13	安藤
荒牧京士郎	陽友	悠子	芽紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅	真紅
絵理	聖太郎	理恵	信吾	史哉	雅也	祐輔	景星	展之	雅典	乃剛	乃剛	乃剛	乃剛	乃剛	乃剛	乃剛	乃剛	乃剛	乃剛	乃剛	乃剛
新町	光5町内	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	緑ヶ丘	あさひヶ丘



善意の灯

菊陽町社会福祉協議会

ふれあい総合相談 11月

■心配ごと相談(午前10時～正午)

実施日	会場
17日(土)	ふれあい交流・福祉支援センター ☎337-6830
24日(土)	老人福祉センター ☎232-3966

■行政相談(午前10時～正午)

実施日	会場
10日(土)	老人福祉センター

■専門相談(午後1時～午後3時)

相談名	実施日	会場
法律	5日(月)	老人福祉センター
税金	12日(月)	老人福祉センター
財産相続	20日(火)	ふれあい交流・福祉支援センター
登記・法律相談	22日(木)	ふれあい交流・福祉支援センター

●問い合わせ/社会福祉協議会 ☎232-3593

■介護相談 随時(月曜日～金曜日)

事業所名	電話
菊陽町社会福祉協議会居宅介護支援事業所	☎232-3592

■香典返し(敬称略)
佐藤 幸代(故勲)
池松 マツヨ(故豊)
眞鍋 キミ子(故ハツメ)
永井 シズ子(故豊)
米満 智子(故淳身)
木村 佳代子(故チカ子)
猪口 みもり(故勲)
中林 ひろみ(故緒方重男)

■ここにこ献金(敬称略)
金婚表彰式記念
琴名流熊本県支部 旭真会

柳 水
沖野 水
辛川 水
道明 水
井口 水
上津久礼 水
武4町内 水
熊本市 水

総合交流ターミナル さんふれあ から

11月の休館日 6・13・20・27
問い合わせ ☎(232)8690

11月のイベントご案内

5日 9:00～ 生産者加工班試食会
14日 13:00～ 押し花教室
21日 13:00～ 押し花教室
23日 9:00～14:00 さんふれあ秋の収穫感謝祭
(卵のつかみ取り大会、新米のすくい取り大会、みかん詰め放題、人参詰め放題、からいも詰め放題、振る舞いだご汁、振る舞いからいも天ぷら、肉の380円均一コーナー、ミニ新幹線体験乗車会)
※温泉回数券お買い上げで+2枚サービス
24日 17:00～19:30 ジャズディナーショー
出演:ニューオリンズ・ジャズハウス
入場料:3,500円(軽食・ドリンク込み)
28日 12:30～ さんふれあ舞の会

11月から営業時間を変更します

直売所: 9:00～19:00
温泉: 9:30～23:00 (22:30受付終了)

温泉 1日:回数券デー(回数券+1枚サービス)
8日:レディースデー(女性半額)
15日:さんさんデー(半額・回数券+1枚サービス)
22日:メンズデー(男性半額)
29日:温泉半額デー(半額)

直売所 5日:加工班試食会(9:00～)
9日:さん彩感謝デー(1,200円以上お買い上げの人に野菜1品プレゼント)
※なくなり次第終了。
※毎週金曜日は肉と豆腐の特売日。

※毎週月曜日 さんふれあポイントカードポイント2倍